

Peace of Galactic Cluster

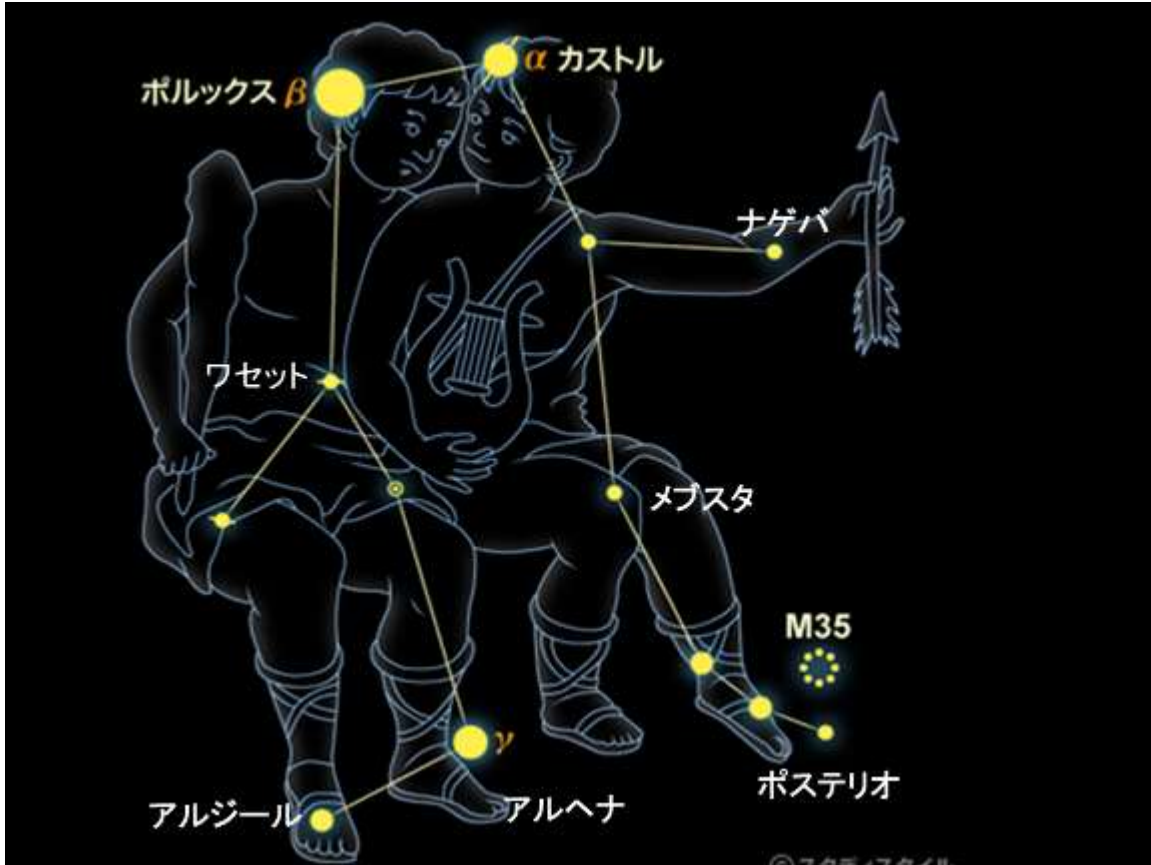
天の川銀河の旅 7

生命を生みだす宇宙の仕組み



- 生命を生みだす星 ふたご座
- DNA を活性化するゴッデス・ダナ ふたご座
- 多次元となる未来の地球 大犬座
- ライト・ボディの変容のための光 大犬座
- ライト・ボディのための神殿 ライトボディ・パレス
- 光を生みだす稲光のマスター 光が生みだされる場所
- アシュタール連合との出会い 大犬座
- ユニバーサル・パレスと銀河連合の誕生・ユニバース最高次元
- 地球のベースエネルギー次元の拡張 地球
- 星々の時と空間を作り出す光 てんびん座

生命を生み出す星 PART 1 ふたご座で行われる生命の創造の仕組み



○生命を生み出すシステムを持つふたご座

私達は、星の材料を作り出す星座であるぎょしゃ座を終了して、次にふたご座に入ることになりました。

ふたご座は、以前「ペテルギウスのダイヤモンド」のシリーズで来たことがあります。

その時は、オリオン座のリゲル星を助けるために、仲間を求めて各星を巡りながら、六芒星の形に星々を結び付けて、リゲル星を助けるための光の道筋を作っていました。

ポルックス星は、いるかやくじらに守られた海の星で海洋生物である魚などの生物が生まれてくる星のようでした。

カストル星は、空の星で鳥たちが楽しそうに飛び回っており、トート神がこの星を司っておられました。

このふたご座は、星に存在する生命達の種を守り、この宇宙に生み降ろし育てる星座なのです。

私達はまずトート神の待つカストル星に降り立ちました。

カストル星は、地球でいうならば、セドナのような場所で大きな岩山もあれば美しい緑の森もあります。

鳥たちも楽しそうに羽ばたき大空を舞っています。

鳥たちの泣き声は、星の大気の波動を安定させているようです。

トート神はゆったりとしたローブを身にまとい、私達の事を嬉しそうに迎えてくれました。

トート神とは、シリウス B 星と一緒に星の創造をおこなった親しい仲です。すぐにふたご座について、いくつかの問題があることを話してくれました。

まず、時空のゆがみが星座の一部に発生しており、バランスが取れていない星がある事。

そのために、ふたご座の役割である生物の誕生と成長を司るためのシステム（種）の働きに支障が生じ、自分たち

のプログラムとは、異なる生物が生まれ始めている事。

また外部的な要因としても、何らかのエネルギーによって引き起こされた歪みやひずみが、生物の創造のシステムにも悪い影響を与えている事等です。

このふたご座から、生み出されてくる生物は、本来自然と調和していくようにプログラミングされているようです。しかし生物は、生まれた星や育っている星の環境やそこに住む人達の意識や思考にも大きな影響を受けるために、その環境や人々の思考の過ちや歪み、あるいは様々な感情のエネルギーによって、本来のプログラムとは異なる形のものを生み出す事があるようです。

またその星以外の場所からもたらされたネガティブなエネルギーもそのプログラムに影響を与え、本来の生物とは異なる成長の仕方をさせる時もあるようです。

その結果、自然界の仕組みの中に属せず、自然界のバランスを壊して成長していく物や自然界を支配しようとする物も出てくるので、そのような事が起こらないようにしてほしいとのことでした。

といっても、話が壮大すぎてどこから手を付ければ良いか分かりませんので、次の3つの事をふたご座を回りながら行っていく事にしました。

○ふたご座の中で本来のプログラムに基づく生命の誕生と育成のシステム（種）を作る。

○ふたご座の星におろされた種が、ネガティブな影響を受けないように守る。

○生命のシステムがスピリットの部分まで広がり、他のスピリットにまで影響を及ぼし、生命が短命化してしまう等の問題が発生することを防ぐ。

○ふたご座とトート神の課題

私達はまずこのふたご座の現状を調べるために、偵察隊を各星に送り込みました。

このふたご座は、ボルックス星とカストル星を中心として2つの系列に星が分かれています。

ボルックス星の系列では、ワセット星とアルジール星、カストル星の系列では、ナゲバ星とメブスタ星に、星のひずみや時空の歪みなどの問題があるようです。

宇宙の魔法使いによると、ふたご座自体がサイキック・アタックを受けており、それにより創造主から降りてくる光が少なくなっていることも、その原因の一つであるようです。

実際、カストル星のクリスタル・ドームに入ると、ドームの中に何かのエネルギーが渦を巻いて、女神とマザー・クリスタルを混乱させています。

ホルス神にも来てもらい意見を聞くと、この渦巻きは感情によって生まれた渦巻きで、暗黒の世界からふたご座の方にやってきたエネルギーらしく、ホルス自身も追いかけているとのことでした。

このエネルギーを解消するためには、ふたご座の持っている感情的なエネルギーを浄化する必要があるとの事です。

トート神に、この件について伺うと、ふたご座の星はもともと友好的な星達でしたが、2系列の間で争いが会ったことがありました。

各星の叡智ある存在が生命の種を育てているのですが、お互いが自分たちの事を自慢したり相手を非難するエネルギーを持ち始め、それがシステムの正常な働きを妨害し始めた可能性もあるということです。

そして、ホルスは、これはふたご座だけの問題ではなく、他の星からやってきたエネルギーが存在が、ふたご座で働いているホビット達に争いの種を植え付けた可能性もある事を教えてくれました。

私はすぐにシバ神を呼びだし、関与を尋ねました。

シバ神は、自分達がホビットに争いの種を送ったことを認め、トート神にふたご座の調和の大切さを再認識してほしい事、私達にこのふたご座をさらに高い次元に導いてほしい事を伝えてきました。

創造主である界王様たちもやってきて、星同士のつながりや均衡の大切さを深く認識してほしい。

それが調和につながり、深い叡智をもたらし、星々をさらなる高い次元へと導くこととなるのです。

それは、皆さんにとっても、人と人の調和の大切さを知り、平和的な感情や相手を大切に思う感情を持つ事を実践する事であり、それらのエネルギーが、皆さんにどのような影響を及ぼすか、学んでほしいために起こした出来事であると伝えてきました。

またエルシーダ達は、私達が宇宙の仕組みを知り、さらに能力を高めるための事でもあると伝えてきました。

○カストル星の渦巻きと次元の上昇

ふたご座に起こっていることがだいぶ理解できましたので、私達はふたご座の再生に向けて仕事を始めます。

まず魔法使いやオリオンのゴッデス達を中心に、ふたご座全体に調和のための大きな光のマカバを設置します。

グレート・ゴッデス達にも星の上に神聖幾何学を描いてもらい、その光を呼び込みます。

グレート・エンジェルにもお願いして、大天使たちの癒しと目覚めの光で各星を満たしてもらうことにしました。

マスターAの5色の光も各星に降ろし、星に住む人たちの感情的なエネルギーを光に統合してもらいます。

次に私達は、カストル星のマザー・クリスタルを活性化するために、グレート・マザーやグレート・スターの光を呼び込みます。

そして、クリスタル・ドームの中にあるエネルギーの渦に対して、グレート・ユニバース、ギャラクティック・ドラゴンの光を満たし、光との統合を試みます。

そのあと、根源の黄金の光を使って、カストル星の次元上昇です。

カストル星とボルックス星は、ふたご座の頂点にある星として、上から降りてくる創造主やグレート・スター様たちの光をしっかりと受け止め、そのエネルギーを調整してふたご座の各星に送る働きがあります。

ボルックス星はさほど問題がないようですので、私達はワセット星に向かうことにしました。

○生命を創造する魔法使いの過ち

ワセット星に着くと、星の自然は、枯れ果ててしまい荒涼とした光景が広がっています。

私達が、クリスタル・ドームの中に入ると女神は眠りについていました。

どうやらサイキック・アタックにより、自然が枯れてしまい女神の意識もなくなったようです。

私達は、この星を再生するために、地表に出て恐竜のマスターからもらったピンクボックスを開きます。

星の創造のエネルギーがピンクボックスから流れだし、星の地殻が動き始め、雨が降り自然が再生していく準備が始まります。

私達が、クリスタル・ドームに戻ると、女神はおぼろげながら目覚め始めています。
クリスタル・ドームの活性を行うとともに、マザー・クリスタルを目覚めさせ、星の次元上昇に入ります。
星にグレート・ゴッデス達の光を呼び込み、星を輝かせていきます。
カストル星とボルックス星に助けをもらうように、ワセット星の次元が上がっていきました。
女神も意識を取戻し、星が再生されていく事を喜んでいきます。
そして、女神はこの星の魔法使いたちに被害がなかったか心配していることを私に伝えてきます。

私達は、地表に出て魔法使いを探すことにしました。
騎士団の一人がすぐに、一人の魔法使いを、私達のもとに連れてきました。
彼はこの星の科学者兼魔法使いで、生命のシステム（種）を管理し運営する役目を担っています。

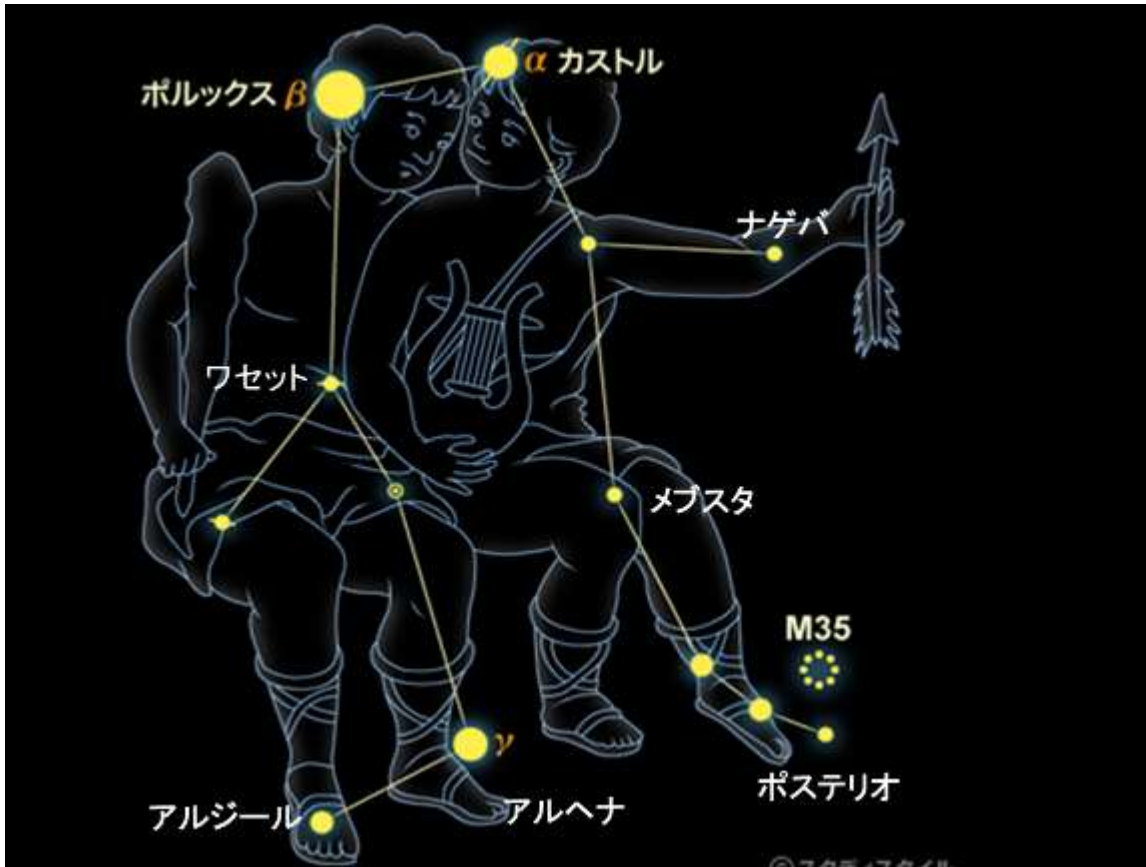
しかしどうも様子がおかしいので、彼が行ってきたことを詳しく聞いてみました。
すると、彼は本来のプログラムとは異なる生命を生みだすことに興味を持ち、本来の生命とは違う生命システムを作って星におろしていく事を行っていたようです。
星が次元降下を起こすとさらに次元のひずみから生まれてきたエネルギーにとらわれ、科学者としての興味だけで、このような実験を続けていました。
しかし、様々な生命が生れ、星の自然環境などに対して破壊的な働きをしたり、星の生態系を混乱させる事態が生じ、自分自身でも収集がつかなくなり困っていたようです。

私はこの科学者をどのようにしたらよいか、宇宙の魔法使いに尋ねました。
魔法使いは、科学者として興味を持つのは良いが、自分本位の考えで、生命のシステムを扱うのは間違えている。
優秀な科学者でもあるので再教育したいとのことでした。
私は、この科学者に「愛の結晶」と「叡智の結晶」を送り、2度とこのような過ちを繰り返さないように諭しました。

やがて、次元上昇したワセット星に、10名ほどの魔法使いが現れ、自分たちは、ボルックス星が受け取った創造主のエネルギーを星々に流し、ふたご座の均衡を保つ存在であると伝えてきました。
もちろん生命の創造のシステムにも深くかかわっているのです、マスターAの仲間のようなようです。

私は、マスターAを呼び出し、今回の状況について報告を行いました。
マスターAは、この科学者を再教育するとともに、この星の生命創造のシステムをさらに高度なものにすることを、私に伝えてくれました。
そしてマスターAは、生命の創造をおこなっているシステムを私達にわかりやすいように見せてくれました。
本来は、様々な光が、この世界の中に流れ込み、様々な色と形の光に変容されていくのですが、地球から来た私達のために、生命創造の工場の様にしてみせてくれるようです。

建物の中に入ると、生命を創造するシステムに基づく機械たちが並んでいます。
工場の中に続く通路を歩いていくと、まるで何かの製造工場の様に、レールの上に乗った種があり、光を融合していくうちに、特定の種族の種として大きくなり、この物質世界に生みだされていくようです。
またこの工場の下には、他の星々につながる通路があり、これらの種をドラゴン達がほかの星に運び、そこで種から生命を生みだしていくようです。
まさに深淵なる宇宙の秘密に触れることができました。



○ふたご座の高次元にある「遺伝子の貯蔵庫」

この日の星のツアーは、ふたご座の2回目のツアーですが、前回のツアーと今回の間に私がプレアディス星団に行き、グレート・仏陀様と出会い、グレート・ウィザード様を目覚めさせたことにより、ふたご座のツアーも新たな局面を迎えることになりました。

この日は、アディテイヤ様からも、ふたご座の大切な秘密を開示しますと伝えられ、そのための道案内のマスターも、創造主の神殿で待っていてくれました。

最初に、グレート・仏陀様とグレート・ウィザード様から大切なメッセージをいただき、そのあとにふたご座へと向かいました。

ふたご座のカストル星からワセット星に入ります。

そこで道案内のマスターから、このふたご座の中心、ちょうど竖琴の位置に上の次元に入る扉があるので、そこから上の次元に上がるように言われました。

その場所は、見えざる創造の世界とこの現実の創造された世界の狭間にあるような世界で、創造の世界から送られる生命のシステムを、目に見える世界に作り出していく場所のようです。

たくさんのタンクのような貯蔵庫が並んでいて、魔法の力で、その中に多くのスピリットたちが蓄積されているようです。

そのスピリットとは「叡智ある存在の本質・神聖さ」で、光ある存在やマスター、女神のみならず星や宇宙の本質であるスピリット達もここに保存されているようです。

そして、マスターA達が中心となった科学者や魔法使いたちによって、それは光からスピリットとなり、叡智ある存在やゴッデス、さらにはドラゴンや天使達にも与えられるということです。

そこには、目的ごとに天使のスピリットのタンクや人間のスピリットのタンクがあるようです。

このスピリットは、人の目には光の様に見えるようですが、ゴッデス達からは、らせん状の遺伝子構造の見えるようです。

私達が、細胞の中にあるDNAの遺伝子構造を見ているのと同じように、スピリットもらせん状の遺伝子構造からできています。

そして、このスピリチュアルなDNAを活性化することにより、その人の神聖さが目覚め、その人の中に秘められた能力やパワーが発揮されるようになります。

私達が、ミステリースクールで行っているDNA活性やDNAリーディングは、そのスピリチュアルな遺伝子に光を与え、遺伝子が持っている能力を目覚めさせる事や遺伝子が持っている情報を読み取ることが目的です。

○スピリチュアルな遺伝子の秘密と新しきゴッデス

私達は、生命の基本となるスピリチュアルな遺伝子についての詳細を、この世界のマスターから聞くことができました。

このスピリチュアルなDNAを活性化させることで、その人が本来持っている神聖さを目覚めさせることができるのですが、DNAはとても複雑な働きを持っており、そこに光を与えることは、とても深い意味を持ちます。

細胞や遺伝子が光を受け取ることで、脳の働きが活性化され、普段の生活とは異なる意識レベルへと導き、無意識レベルの脳の働きも活性化していきます。

そして無意識の世界に眠っている能力や本来の魂の働きを目覚めさせるために、現実世界にもさまざまな変化が起こってきます。

そして、それらの経験によって、眠っていた能力が働き始め、私達に理解できる形で現れてくるのです。

アチューメントも、スピリチュアルなDNAを活性化し、その人の魂レベルの目覚めを引き起こしていきます。

特に、ゴッデスや創造主クラスのアチューメントは、その人の顕在意識だけでなく潜在意識にも深くかかわってきますので、より深い働きを行います。

この貯蔵庫には、人間の様に叡智ある存在のスピリットの遺伝子もあるようですが、物理世界に存在できる者達は、このスピリットの遺伝子と共に、細胞を構成する遺伝子も併せ持っているようです。

またスピリチュアルな存在においても、存在している次元が上がれば、それだけ複雑なDNAを持ちより高度な働きができます。

クリスタル・ドームにいる女神の様に、星の生命と連動している惑星意識などは、人間たちとはかなり異なるDNAを持っていて、根源の世界と深くかかわり合いのあるDNA構造になっているようです。

DNAに光を送って修復することにより、肉体レベルのDNAであれば、傷ついた細胞を修復し元に戻す事や病気を治したり、長生きする事にも役に立つようです。

またスピリットレベルのDNAに光を送ることで、DNAが持っているその生命の本来の姿に立ち戻り、本質を目覚めさせることができるようになります。

DNA の修復を行う光を持っているマスターは数名いらっしゃいますが、特にグレート・ウィザード様とグレート・仏陀様はとりわけ効果的な働きを行う光を保持しています。

グレート・仏陀様は、ダルマ（法）と呼ばれる宇宙の真理を明らかにすることで、その人の意識が覚醒し、DNA に大きな刺激を与え、DNA を活性化することができます。

グレート・ウィザード様は、魔法の力を使って DNA の修復を行い、叡智ある存在の本質を遺伝子レベルで目覚めさせる働きをします。

私は、その話をきいて、グレート・仏陀様とグレート・ウィザードの、DNA に対する働きを一つにしたゴッデスを生みだせないかお願いしてみました。

すると2人とも喜んで協力して下さることになり、2人の間を大きな光が取り巻き始めました。

私も、グレート・ゴッデス達やグレート・マリアージュの光をこの場所に呼び込み祈ります。

すると光の中から美しい女神が現れてきました。

お名前をグレート・ダナ (DNA) とさせていただくと、よろこんで私達に協力して下さることを述べられました。

グレート・ダナは、ネガティブな感情に捕らわれたり傲慢さや支配欲によって、自分自身の本質の素晴らしさを見失った存在達に対して、DNA レベルで変容をおこし、神から与えられた神聖なる役目に再び目覚めることを手伝ってくれることでしょう。

○根源の光から DNA を作り出すグレート・レイ

私達は、DNA の秘密についてマスター達と話し込んでしまいましたが、さらに上の次元に行くように道案内のマスターに諭されました。

上の次元に上っていくと、さらに大きく光輝く女神が待っています。

彼女の役割は、根源の光から送られてくる光のエネルギーを変化させて、その生命に特有な遺伝子構造を作り出すことのようにです。

私達が見た、多くの貯蔵庫に蓄えられていたスピリットの DNA は、すべてこのゴッデスであるグレート・レイが作り出しているようです。

彼女は、根源の光と最も近いところにいるゴッドのようで、根源の光を自由に変容させることができるようです。

私達は、グレート・レイと光でつながり、彼女の光を多くの星や存在に導くことができるようにしてもらいました。ゴッデス・レイの光を受け止めることで、その光はとても大きな働きを行い、その存在の本質をさらに目覚めさせ、自分たちの役目を思い出すことを可能にしてくれます。

この宇宙でも、多くの存在達が、自分たちのエゴのために、自分たちの本質を忘れてしまい、支配欲や独占欲にとられ、他の生命と共存して生きることを忘れていきます。

また、自らの感情の虜になって、自分たちの社会や星に混乱を起こしたり争いを起こす存在達も増えてきました。それらの存在は、最悪の場合、創造主達から懲罰のために、星に隕石を落とされて死滅してしまうこともあります。

私達が、グレート・レイの光を使って、その生命達に適切な光を送る事が出来たら、星の人達も早い時期に、自らの本質に戻ることができるかも知れません。

またグレート・仏陀やグレート・ウィザード、そしてダナの光を使うことにより、自らの遺伝子を活性化させ、自分の能力を高めることができる存在達も増えてくることでしょう。

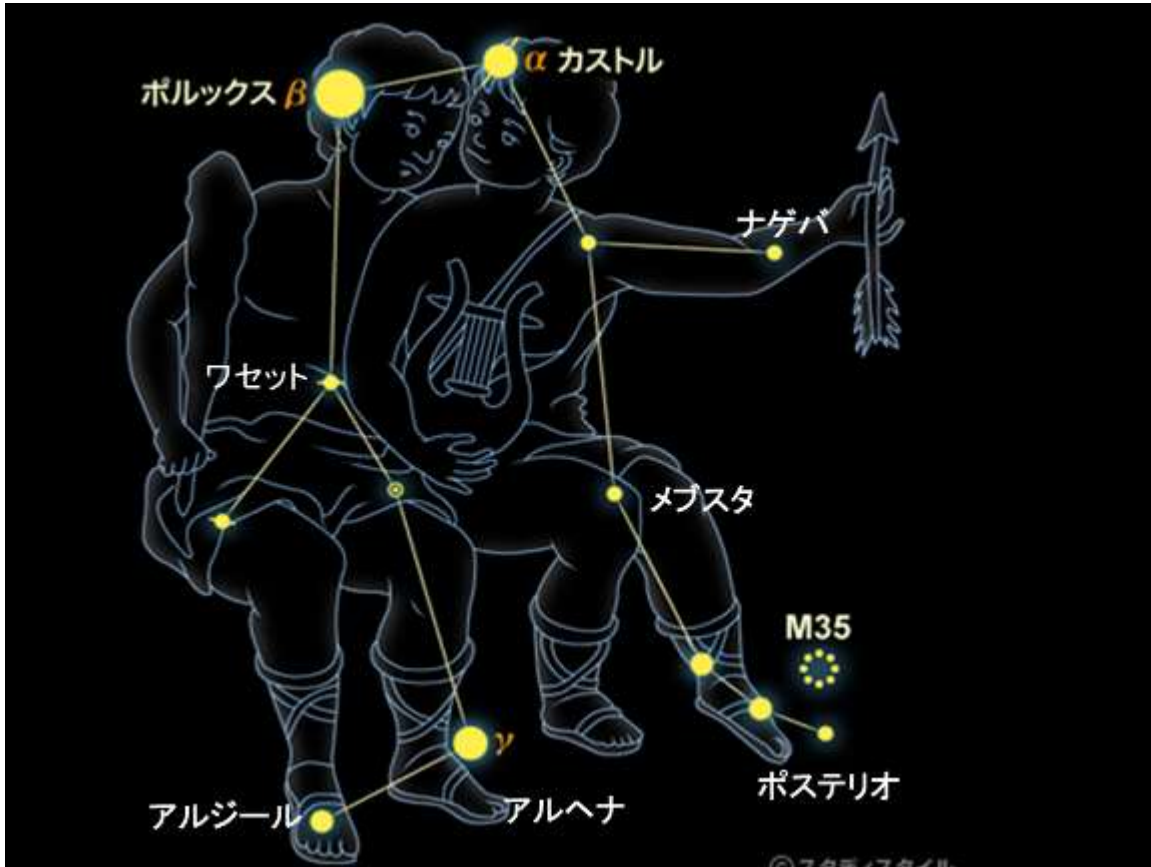
私達が、この宇宙の中で果たす役割が大きくなればなるほど、彼らの光は、私達と多くの叡智ある存在達にとっては、かけがえのない救いの光となることでしょう。

私達の今日の星のツアーは、この宇宙の重大な真理「生命を生み出す仕組み」について学び、偉大なるゴッデス「グレート・レイ」にお会いできただけでも、とても有意義なものでした。

そして、グレート・ダナというかけがえのない仲間を生み出すことができました。

次回はまた、星に戻って、ふたご座の再生に取り組みます。





○DNA を形作る星達

今回のツアーは、最初に新しく生まれたマスター達と共に、この天の川銀河やアンドロメダ銀河で形成する局部銀河を超えて、さらなる大宇宙のマスター達と出会う旅へと出ることになりました。その詳細は、「天の世界と地の世界」のレポートにて報告してあります。

私達は、新たな世界の探索を終えてふたご座に戻ってきました。今回はワセツ星を終えてアルヘナ星とアルジール星に入ることになります。

まずアルヘナ星に入ると、そこはとても静かな白い世界の様に見えます。通常の星の状態ではないことから、どうやら星の資源などを保護するためにシールドが張られているようです。宇宙の魔法使いの様子をうかがうと、どうやらこの星には大切な資源があり、その資源を他の星から送られてくるネガティブなエネルギーなどによって損なわれないように、白いシールドを張り、星の内部を高い次元に保っているようです。

確かに白いシールドの下には、大きな貯蔵タンクのような壺がいくつも並んでいる様子が見られます。

私達は、クリスタル・ドームに入りましたが、少し元気がないようです。この星のエネルギーそのものが活動を抑えられているようです。私達は、この星に取り掛る前に、問題があると報告されているアルジール星に入ることになりました。

アルジール星に降り立つと、私達はこの星のマスターを呼び出しました。マスターはこの星の役目について話してくれました。

このアルジール星では、生命の DNA を作り出す仕事をしており、隣のアルヘナ星から DNA のもととなる資源を貰い受けて、それを DNA のシステムに作り直す仕事をしているようです。

DNA を構成することで、生命は物理世界に存在することができるようになるため、生命にとってはなくてはならない役目を担っていることになります。

しかしながら、この DNA の形成を行うマスターA の施設に大きな問題が発生しました。

一つは、施設の動力源である 4 大エレメントが不足しているということです。

恐らくりゅう座のトラブルによって、天の川銀河の各地で 4 大エレメントが不足して、システムが十分に稼働していないところはいくつか出ているのかもしれませんが。

そして、もう一つは施設で働いていた星の住人達が、十分に稼働しない施設に見切りをつけて出て行ってしまったようです。

DNA を構成し作り出すことで、多くの生命を物質世界に生み出す大切な施設であるにも関わらず、施設の動力源となる 4 大エレメントが不足しているうえに、それを動かす人達がいなくなったのでは、これからたくさん生みだされていく生命達が大変なことになります。

○DNA の形成を行う施設の再稼働

私達は、マスターと共にその施設に向かいました。その施設は、洞窟の大きな岩の間に隠されているようです。

ここにもアルヘナ星と同じような、大きな貯蔵タンクがあります。

このタンクは、DNA を作り出す資源を入れるためのものですので、こちらは問題がないようです。

施設の中に入ると機械がたくさん並んでいますので、私達はマスターA のグループにも来てもらうことにしました。マスターA はこの施設の機械を見ると、この機械はとても古くなっているので作り変えが必要とのことで、さっそく私達のメンバーと共に修理に入りました。

私達は、この星の動力施設に入ります。ここは、4 大エレメントのパワーを受け入れ施設の動力源とするほかに、DNA 形成の過程においても、この 4 大エレメントを必要としているようです。

私は、エルエルとエルナエルにお願いして、りゅう座の 4 大エレメントのエネルギーをこの星に導いてもらうことにしました。

そして、りゅう座のエレメントの貯蔵所で作った 4 大エレメントのお家を、この施設に設置して 4 大エレメントが十分に機能するようにしました。

さらに、4 大エレメントのマスターをこの場所に呼び出し、りゅう座のエレメントのパワーとつないでいきます。

やがて施設の動力が戻り施設の機械が動き始めました。

次はこの星のメンバーたちをこの施設に戻す必要があります。

マスターが、施設のメンバーであるホビットたちを呼び寄せますが、隠れていてなかなか出てきません。

私が、ホビット達が、大好きなお菓子やクッキーを出して見せると、ホビット達はワーンと集まってきます。

彼らは、おいしい食べ物に弱いのです。

私は皆においしいお菓子をあげるから村に行って、仲間を連れてくるようお願いすると、ホビット達はお菓子を片手に走り出していきました。

私達は、その間にこの星のクリスタル・ドームに入り、星の生命力の調整を行います。

クリスタル・ドームも4大エレメント不足らしく、ここにも4大エレメントのマスター達により光を送ります。そしていつものように、星のしずくやクリスタルの炎の種などをマザー・クリスタルに入れます。さらにグレート・ゴッデス達の光を星に呼び込み、星の次元上昇を行います。

私達は、地表に戻ると、ホビット達が集まっていますので、みんなにお菓子を配ります。そして、彼らがお菓子を楽しそうに食べている間に、グレート・ダナとグレート・レイにお願いして、ホビット達に光を送り、彼らの遺伝子を活性化して彼らの能力を高め本質を目覚めさせます。これで彼らも、今まで以上に素晴らしい仕事を行ってくれることでしょう。

私は、マスターに箱いっぱいのお菓子を渡し、このスーパー・ホビット達に時折ご褒美を上げてくれるようお願いしました。

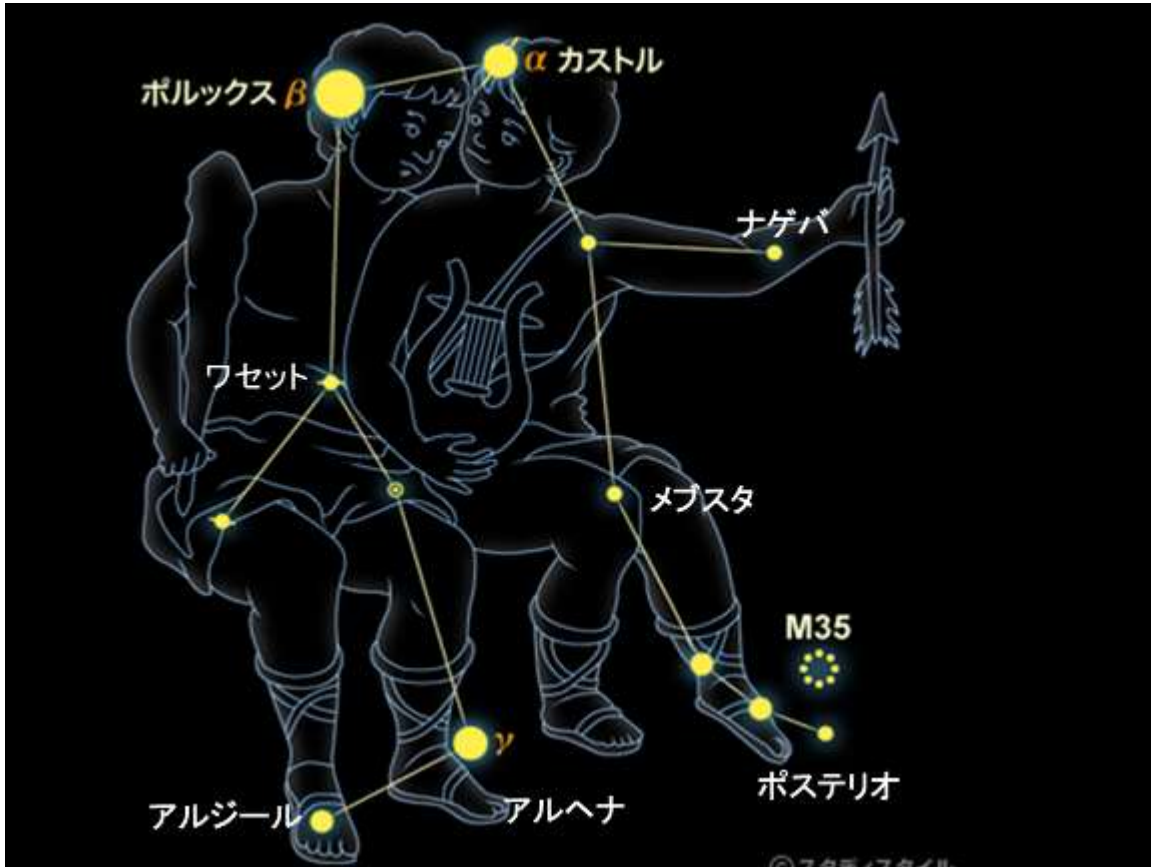
次に、私はこの星のドラゴンを呼び出しました。工場の機械も新しくなり、4大エレメントのパワーも順調に供給されることになり、またホビット達も以前よりパワーアップして戻ってきました。これから、この施設が稼働し、今までの遅れを取り戻すように働かなくてはなりません。そうすると必要になるのは、アルヘナ星の資源をこの星に運ぶドラゴン達の働きを高めることです。

私は、運搬係のドラゴン達を集めると、グレート・ダナやグレート・レイの力を借りて、ドラゴン達をパワーアップさせていきます。これで、アルジュール星の施設は今まで以上の機能に戻りました。

○ふたご座のスター・ドラゴンの目覚め

私達は、アルジュール星の施設を整えると、資源の供給元にあたるアルヘナ星に戻ってきました。アルヘナ星のクリスタル・ドームに入ると、マザー・クリスタルである「アルヘリッテ」に星のしずくと生命のしずくを与えるとともに、4大エレメントの光を呼び込み、星の次元上昇に入ります。この星は、「見えない創造の世界」と「創造された見える世界」の間で働く星で、4大エレメントを動力源として活動している星です。しかしこの星も4大エレメントが不足していたために、星の資源を守る事が出来ず、シールドで守っていたようです。

このアルヘナ星が次元上昇していくと思いかげずスター・ドラゴンが目覚めてきます。どうやらこのふたご座には、ボルックス星の系列とカストル星の系列に分かれて、スター・ドラゴンが存在しているようです。こちらの、スター・ドラゴンは、ボルックス星が水の星だけに、水のエレメントとも深い関係にあるようです。



○ふたご座のカストル星の系列の秘密

今回のツアーは、最初に、星を創造する女神様から星の創造の仕組みを見せていただきました。そしてさらに私達が行き着いたもっとも高次の世界、「完全なる女神」様の領域で、宇宙と一つになるという体験をさせていただいた後にふたご座のツアーが始まりました。

前回は、アルヘナ星とアルジール星を巡り、アルヘナ星の遺伝子を作成する装置の修理と星の次元上昇を行いました。

それによってボルックス星からワセット星、アルヘナ星、アルジール星のラインの星々の働きが整い、ボルックス星を頭とするスター・ドラゴンが生まれてきました。

今日は、カストル星からナゲバ星とメブスタ星、ポステリオ星を回る予定です。

私達はまずカストル星に降り立ちトート神と合流してツアーを開始しました。

最初にカストル星の下にあり、ナゲバ星とメブスタ星の分岐点にある星に降り立ちます。

星に降り立つと荒涼とした大地が広がり、あまり活性化した星ではありません。

マスターもホビットの様に見えるマスターがぼつんと立っています。

私達はこの星のクリスタル・ドームに入りました。

ここはクリスタルの輝きもなく色あせて見えます。

女神と話をする、この星はナゲバ星から送られてくる水のエレメントを調整してメブスタ星へと送る働きをしているようですが、現在ナゲバ星から水のエレメントが十分送られてこない、自分たちの星も水のエネルギーが不足している状態のようです。

水のエレメントは、DNAの形成にとってはとても重要らしく、ナゲバ星の再生が待ち望まれているようです。

私達は、この星に光のマカバを作りゴッデス達と4大エレメントのマスター達の光を呼び込みます。

そしてゴッデス・エオリアとホビット、フェアリー達にお願いして、この星に水の循環をもたらし、星の自然生態系の再生をお願いしました。

○ナゲバ星の水のエレメント

私達は、急いでナゲバ星に向かいます。

どうもこの星では、星に住む人たちの間で争いが起きているようで、すぐ星にはいるよりは、最初にこの星に光のマカバを作り、星に十分な光を与えることで、争いを終結させた方がよさそうです。

ナゲバ星に光のマカバを作りゴッデス達の光を呼び込みます。

争っている人たちが、その光に驚いてにげだせるように、光のマカバに出口を作り、そこには黒の魔法使いや黒の天使たちが待ち構えて、彼らを捕まえます。

私はホルス神に出てきてもらい、この星の問題を聞いてみたところ、この星の近くのブラックポケットから送られてくるネガティブなエネルギーが影響しているようです。

私達は、最初にそのブラックポケットに向かい、グレート・ウイザードやドラゴン達と共に暗い穴の底に降りてきました。

するとそこには大きなドラゴンが横たわっていますので、急いで救助します。

私達はブラックポケットに落ち込んでいたドラゴンを助け出すと、ブラックポケットを光で満たし埋めていきます。助け出されたドラゴンは、ナゲバ星の水のエレメントのマスタードラゴンのようで、ナゲバ星で水を欲しがっている人たちが争い、このドラゴンを奪いあっているときに、次元の裂け目ができ、その中に落ち込んでしまったようです。

オリオン星雲の水のエレメント・ドラゴンもそうでしたので、きっと水のエレメント・ドラゴンを巡る争いというのは、この宇宙のいたるところで起こっているのかもしれませんが。

私達は、水のドラゴンを助け出すと、偉大なソフィアドラゴン達やホーリー・ドラゴン達によって水のエレメント・ドラゴンを癒してもらいます

私達は、ナゲバ星に仕掛けた光のマカバの出口のところに戻りました。

すると数名の叡智ある存在達が、檻の中に入ったままグレート・ダナやグレート・仏陀の光を浴び、そのネガティブなエネルギーを浄化してもらっています。

彼らは、このナゲバ星の住人で、もともと水のエレメントの調整を行う仕事をしていたようですが、水のエレメントを自分たちのものにすることで、他の存在達よりも優位に立ち、ナゲバ星を支配したかったようです。

水のエレメントは、それを飲むことによって生命力を活性化することができるので、みんなが欲しがっているとのこと。

私達は、水のエレメント・ドラゴンを連れて、ナゲバ星に降り立ちました。

この星のマスター達も、水のエレメント・ドラゴンが降りて来た様子を見て、大喜びで集まってきます。

私はマスターと共に、この星にある水のエレメントを呼び込む装置の所に行きました。

その装置は山の頂のようなところにあります。

私はマスターAを呼び出すと、この装置の修理をお願いしました。

やはりこの装置も旧式のようにバージョンアップが必要なようです

私達はその間にナゲバ星のクリスタル・ドームにはいります。

この星のクリスタル・ドームはまだしっかりしているようですので、次元上昇の準備に入ります。

ゴッデス達の光と4大エレメント・マスターの光を呼び込むことで、この星も輝き始め次元が上がっていきます。

私はゴッデス・エオリアにお願いして水の循環と生態系を整えてもらいます。

水のエレメントを呼び込む装置の修理も終わったようです。

私達は改めて、その装置と水のドラゴン達に、水のエレメント・マスターの光を送り込みます。

○生命エネルギーを作り出すメブスタ星

私達はナゲバ星からメブスタ星へと移ります。

メブスタ星は、ナゲバ星から送られてくる水のエレメントをポステリオ星に送る働きをしているようで、星自体には何の問題もありませんので、クリスタル・ドームに入り、光を呼び込んでこの星の次元上昇を行いました。

私達は最後のポステリオ星に向かいます。

この星は、マスターが星を覆うようなシールドを張っています。

星のマスターを呼び理由を聞くと、この星では、生命の源であるエネルギー体を作っているとのこと。

DNAが生命体に吹き込まれる前の生命エネルギーを形成することが、この星の目的であり、その目的のために働いているようです。

そして、外部から送られてくるネガティブなエネルギーからこの星を守るために、シールドを張り、この星を守っている事を伝えてきました。

そして、ふたご座全体の状況が良くなれば、この星のシールドを解き放ち星の活動を再開したいようです。

私達は、ふたご座をくまなく回り、多くの星の問題を解決して次元上昇を行ってきたことを伝えました。

そして、マスターにこの星のシールドを解き放ち、星の活動を再開するように伝えました。

するとマスターは不思議なことに、少し困った顔をしています。

理由を聞くと、自分がこの星にシールドを張ったために、星の次元が下がってしまっていて、自分で星のシールドを外すことができなくなったために、私達が来るのを待っていたと伝えてきました。

これには、メンバー全員大笑いです。

私は魔法使いにお願いして、このシールドを外してもらいました。

私達は、この星のクリスタル・ドームに入りました。

クリスタル・ドームの中は、とても静かで動きがありません。

マスターがシールドを張ったことにより、この星の動きが止まってしまう女神達も眠りについてしまったようです。

私達はこの星を目覚めさせ次元上昇するために、グレート・ゴッデス達の光を星に呼び込みます。

星が光輝き、女神達も元気になってきます。

星の地表に戻ると、星の次元も高まり植物達も育っている様子がうかがえます。
先ほどのマスターも、星の地表に戻り、恥ずかしげに喜んでいます。

この星のホビット達も戻ってきましたので、この星の生命エネルギーを形成するための施設へと向かいます。
私は施設を見て、修理が必要そうなのでマスターAに来てもらい修理とバージョンアップを依頼しました。
そして施設の性能が高くなることに合わせて、ここで働くホビット達もバージョンアップです。
ホビット達を集めて、グレート・ダナとグレート・レイの光を送り、彼らの遺伝子を活性化していきます。
これでこの星の働きも、もっと盛んになるでしょう。

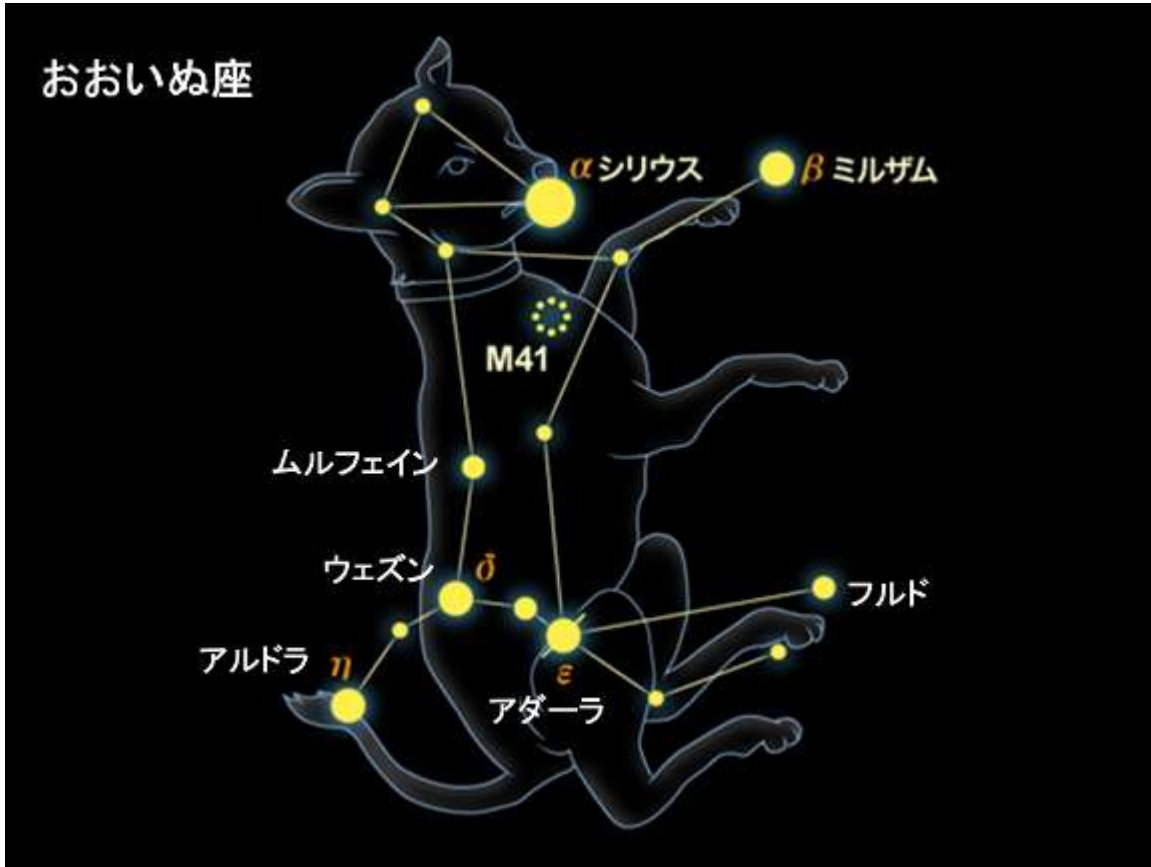
○ふたご座のスター・ドラゴン

私は再びボルックス星のマスターに合うために、ボルックス星へと向かいました。
もともとボルックス星は海の星で、水の生命に関する創造を司ります。
私達が、ボルックス星に入った時、マスターであるジェミニーは地表にいて、この星とクリスタルを守っていることを伝えてきました。
そしてカストル星のドラゴンを早く目覚めさせ、ボルックス星のドラゴンと早く統合して欲しいと伝えてきました。

私達は急いで、グレート・ドラゴンとホーリー・ドラゴンを呼び出し、カストル星を頭とするドラゴンを目覚めさせることとしました。
そして、2つのドラゴンにゴッデス達の光を送り、一つの大きなスター・ドラゴンを生みだします。
恐らくはもともと一つのドラゴンだったので、ふたご座の星の人々が反目しあうようになってから、2つに分離したのかもしれません。
現在は大きなスター・ドラゴンとして存在しています。
私は、スター・ドラゴンに続いて、ふたご座の魔法使いも呼び出します。

私達は、このふたご座に天の世界の光と地の世界の光を導き、このふたご座でその光を統合していきます。
私達は、ふたご座に偉大なるグレート・ゴッデスやウイザード、ドラゴン達の光を呼び込みます。
そして、大宇宙の高次の世界である「完全なる女神」と宇宙の大地のワンネスの光を使って、ふたご座に天と地の統合を行います。

そして4大エレメントのマスターにより、エレメントパワーも星に満たしてもらいます。
特にふたご座は、オリオン星雲の水のエレメントの星とも深い関係があるようです。
天の川銀河とオリオン星雲の関係がもっと強くなるように、私達の仕事は続きます。



○地球の未来—多次元に分かれた地球達。

私たちは生命を生み出す星座「ふたご座」を終了し、大犬座に向かいました。

大犬座のシリウスは、私たちが見る星空の中では最も光輝く星であり、女神アテナが守る星です。

またシリウス星の連星であるシリウス B 星は、私たちが天地創造の仕組みを学ぶために、女神達と共に、生命の誕生と進化を見守り続けてきた星でもあります。

ただ、私達は犬座については、シリウス星以外はあまり知りませんので、今回犬座の役目やその働きについて学ぶこととなります。

この日は、私達が創造主の神殿に入った時からとても素晴らしいマスターが私達を待っていてくれました。

それは、私達が、局部銀河群が属しているユニバース（単一宇宙）を抜けてマルチバース（多次元宇宙）の最高次元にたどり着いたことから、新たな仕事が始まりますので、そのことをサポートするために現れてきたマスターのようです。

彼は多くのマスタードラゴンを生みだし、多次元宇宙を統括する役目を持ったマスターの使いのようです。

これから地球がいくつかの異なる次元の地球に別れ、さらに新たな地球へと再統合されるための仕事を私達と共にを行うために来てくれたようです。

私はこの偉大なマスターをマルチバティック・マスターと呼ばせてもらうことにしました。

私たちは、犬座のシリウス星に着くと女神アテナに話を聞きます。

この犬座は根源の創造主から光が降りてきて、生命達やスピリット達の意識を変容させ、新しい次元へと移行していく為の準備を行っている星座のようです。

大犬座の星々とそのマスター達は、人間を含め多くの生命達の意識がスムーズに移り変わっていく事をサポートします。

そしてその源というべきシリウス星には、根源なる宇宙から必要なエネルギーが流れ込んできており、其のエネルギーを大犬座に満たしているとのことです。

私たちはまず大犬座の尻尾のところにあるアルドラ星へと向かうように言われましたので、アルドラ星へと旅立ちます。

アルドラ星はとても近代的な建物が美しく立ち並ぶ都市が見えてきました。

星の地表にこれだけの素晴らしい近代都市があるということは、この星に住む人たちの叡智の高さが表されています。

マルチバティック・マスターは、この星で、私達の感情や意識を高めてほしいと伝えてきました。

私たちの意識では、この都市には入れないとのことで、アルドラ星のマスターに出てきてもらい、ある建物の中に案内してもらいました。

この建物の中に入るだけで、私たちの意識と次元が変わるような感じです。

その後通路と階段を通り、パラレルワールドの世界を開く扉の前に案内されました。

そこには地球のいくつもの次元につながる扉があります。

○地下都市が発展した高次元の地球

まず左側の扉を開けて中に入ります。

そこには、星々がたくさん輝く美しい宇宙の姿が見えます。

この次元は、天の川銀河を包むエネルギーが十字を描くようにきれいに整った次元であるとのこと。

私たちは、その宇宙の中に輝く地球を見出します。

その地球の地表は、自然が豊かではなく少しの草木が茂るだけの世界です。もちろん人は住んでいません。

私達は、地球の地下に降りていくと、そこにはとても美しい地下都市がありました。

この次元のマスターに出てきてもらおうと、彼は私たちを迎え入れてくれます。

彼はこの地下世界を守護し統括しているマスターのようです。

彼は私たちに「ここは、スピリットがとても高い人しか入れない世界ですので、皆さんのハートを開いてください。」と語り、私達を特別な部屋に案内してくれました。

そこにはとても巨大なクリスタルがあり、そのクリスタルと意識を共鳴させることで、この次元に入れるようにしてくれるということです。

私達は、クリスタルを取り囲むように並び、クリスタルと意識をあわせると、私達とクリスタルをつなぐ神聖幾何学の模様がそこに生れてきます。

私達は、クリスタルによって意識が変わっていく事を体験していきます。

以前来た時にマスターと話をしていた時、この地下都市は、隕石が地球に墮ちた時に他の世界と次元が分かれたそうです。

地球に内部には、まだ水が流れていたために、自分たちの生命を維持できているとのことでした。

そしてこの世界は、現在の地球の別次元であるシャンバラやアガルタ帝国などともつながっているそうです。

この次元の地球のクリスタル・ドームにも入りました。
地球の自然の生態系は失われ、女神の力も弱っているようでした。
私達は地球の惑星意識であるガイアに光を呼び込み、星のしずくを与えます。
そして宇宙の高次元の光と宇宙の大地の光を地球につなげ、地球の安定的な成長を図ります。

○荒廃してしまった地球の再生

私達は、この地下都市をいったん出て元の場所に戻ります。
そして別の扉を開きます。
そこには荒れ果てた地球が存在しています。
人々の行いによって、自然は破壊されそこには誰も住むことができなくなってしまっているようです。

私達は、以前この地球にも一度来たことがありました。
その時は、私達はこの地球を再生するために、多くの女神達と協力して光を送ったことがあります。
もしかしたら、この荒れ果てた星は、ここからまた2つの次元に分かれたかもしれません。

私達が以前この荒れ果てた地球に来たときはその様子を見て愕然としてしまったものです。
私達は、クリスタル・ドームに入った時は、マザー・クリスタルも力を失いクリスタル・ドームの女神も傷ついてふさぎ込んでいました。

私達は、星の再生を願ってここに来たことを伝えると女神はとてもうれしそうです。
私達は、クリスタル・ドームにグレート・マザーやグレート・スターの光を呼び込みます。
そして、星を創造する女神に来てもらい、クリスタル・ドームの女神と共に、この荒廃した地球の再創造をおこなってもらうようお願いしました。
するとクリスタル・ドームの中に新しいクリスタル達が光に満ちて生まれ始めました。

私達は、地球の地球に出ます。
自ら再生する力をなくした地球に、星を再生するシルバーボックスの力により、星としての再生するためです。
シルバーボックスから、どんどん光が広がると、小さな植物達が芽吹き始めました。
そして雨が降り、水の流れができ川や小さな海ができてきます。

私達は自然を形作るゴッデス・エオリアやステイクス達を呼び出し、地球の再生に向けて活動してもらいます。
またグレート・ゴッデス達にお願いして、地球の周りに光のマカバと神聖幾何学を作ってもらい、ゴッデス達の光で地球を守り星の再生のパワーを高めてもらいます。

私達が、クリスタル・ドームに戻ると、ドームの中には数名の赤ちゃんたちが眠っています。
私が女神に尋ねると、女神は答えます。
「この新しい子供達は、地球が荒廃して星としての力が失われていくさまを見てきました。
この子供達を2014年の地球に連れて行ってください。
地球の苦しみ、悲しみを知った子供たちが、地球が純粋な光の星になるために働きます。
地球が荒廃していく事を少しでも食い止め、美しい地球を守るために働きます。」

私達は、女神の望みをかなえるためにマスターにお願いして、この地球と 2014 年の地球を結ぶ光にラインを作ってもらい、子供たちを現在の地球へと運んでもらうことにしました。

○地球のスピリットの次元

私達は、さらに別の扉から、高次のスピリット達が集まっている世界にも案内されました。

そこは、地球に関係するマスターや女神達が集まる世界です。

もともと人間として存在していた人も、より素晴らしいスピリットに自分を高めることでこの世界に入ることが可能となるようです。

とても透明感があり、天の川銀河の根源の世界ともつながり、他の次元の地球に対しても光を送り導く働きを行っているようです。

この次元の最高次元に入ると、とても素晴らしい光をたたえたマスター達がたくさんいます。

どこか仏教系のような雰囲気なのでお尋ねしたら、このスピリチュアル次元を統治しているのは、グレート仏陀様であるとのことでした。

この次元は物理次元を持ちませんが、やがては地球の他の次元と統合され、新たな地球を生み出すこととなるようです。

私達はここでも、ユニバースのマスター達の光を導かせていただきました。

○フェアリーワールドに戻る精霊達

私達が以前、地球の未来に行ったときは、もう一つの世界にも訪れました。

それが、私達がフェアリーエンジェルと共に作り上げてきたフェアリーワールドでした。

この時には、もうすでに立派な地球の別次元として存在していました。

そこはとても自然が美しく太陽と同じように輝く光が世界を満たしています。

ただそこにいてだけで満たされ豊かになれる世界です。

フェアリー達が花と共に戯れ、ユニコーン達もス等で仲良く歩いています。

空には多くの美しい鳥と共に、純白の花を広げたペガサスがゆっくりと輪を描き舞っています。

ホビットのような男性マスターが現れました。

この世界には人はほとんど住んでおらず、ホビット、フェアリーやペガサス、ユニコーン、マーメイドなどの精霊達が住む世界のようなようです。

現在人間として生きている人達でも、スピリットが精霊達である人は、再びフェアリーなどのもとの姿に戻りこの世界に存在できるようになるとのこと。

この世界の役目は、新たな地球が生まれる時に、以前の地球の美しい植物や動物達、そして地球の多くの貴重な生命達のエネルギーを保持しているため、新しい地球が生まれる時にそれらを活用するために、この次元に保存しているとのことでした。

やがて、地球の地下都市にある次元とスピリチュアルな次元、そしてこのフェアリーワールドは、再び統合されて新しい地球を生みだしていくようです。

○再統合されるパラレルワールド

私達は、このいくつかの地球の次元を結び付ける働きについて尋ねました。

この宇宙には、いくつかの多次元の世界（パラレル・ワールド）を結び付けていく働きがあるそうです。

いくつかの絡み合った世界、星、次元をその関係性をただしながら、それらをまとめていく働きは、主にセントラル・サン、セントラル・ムーン、そしてその下にいる4大エレメントのマスターとエレメント・ドラゴン達が行っていくようです。

この地球もパラレルワールドに入りました。

本来ならば、物理世界を含め、一つの世界でもよかったのですが、この地球がさらに高次の世界へと成長していく為に、4つの世界に分かれました。

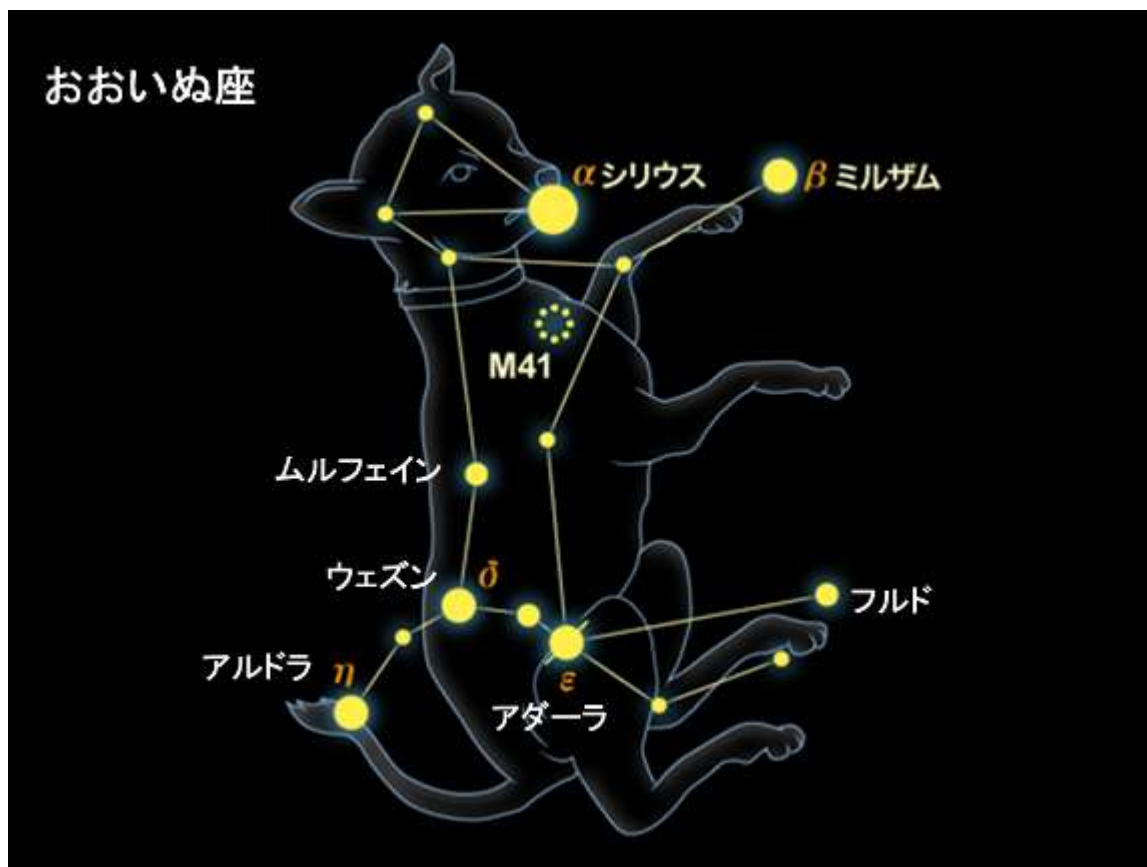
その分かれた世界は、それぞれの機能を分担しながら、独自に成長し次元を高めていきます。

そして、ある時期に再び、一つの地球に統合されていきます。

これから地球は、荒廃した地球を除いて、他の3つの次元が統合し、新しい地球が生まれることでしょう。

もちろんそれはまだ遠い未来です。

私達が現在、この天の川銀河を超え、ユニバースを超え、大宇宙の多次元世界に入り、多くのマスター達と出会い、その働きを学び、光を受け取っているのも、この地球の分離と統合のために必要なことだからということでした。



○私達をライト・ボディに導くウェズン星の光

私達は、アルドラ星のマスターと共に、いくつもの地球の次元を回った後に、ウェズン星に行ってほしいといわれました。

このウェズン星は、私達の意識と肉体のシステムを変更するための星のようです。

ウェズン星に着くと、大きなクリスタルが見えます。

私達はそこで、クリスタルから光をたくさん受け取るためにしばらく瞑想します。

心地よい光が、体全体を包み、私達の意識を解きほぐしていきます。

様々な感情やしがらみ、価値観、不要な潜在意識を解き放ち、純粋な意識に戻っていくようです。

ただ陶酔という状態でしょうか、私達の意識と体が光に包まれていきます。

私達はさらにエレベーターで上の次元に入っていきます。

そこは雲の上に建物があり、その中に入ります。

そこは、ライトボディ・パレスと呼ばれる神聖な場所です。

そこでは、地球の変化により、私達の内臓や自律神経の働きもどんどん変化して、よりスピリチュアルな次元に順応できるようにするために光が送られます。

私達の体も、本当のライト・ボディに向かって変化を行う必要があるようです。

この光をしっかりと受け取り、地球に持ち帰って、多くの人々の体をライト・ボディに変えてあげるのも私達の仕事のようです。

私達の体と意識は、このライト・パレスの中心にあるクリスタルの光を受け、どんどん高まっていきます。

メンバーの中にもくらくらとする物もいるようです。

それだけ私達の体と意識の中に、クリスタルの光りがスパイラル状に入ってきます。

○ムルフェイン星の4エレメント・クリスタル

私達は、次にムルフェイン星へと向かいます。

ムルフェイン星は、青い海のような光に満ちている星です。

私達はその青い光の中を突き抜けていきます。

すると、青い光の先に再び宇宙があり、その中の中心にあるような星へと向かいます。

ムリフェインというのは、アラビア語で「2つ物のきずな」というような意味だそうです。

恐らく、物理的な領域にあるムルフェイン星とスピリチュアルな領域にあるムルフェイン星がパートナーになっているようです。

星の中に入っていくと森の中に大きな水晶でできた洞窟があり、その奥には、ひときわ大きな水晶のクラスターがあります。

この星の大地としっかりとつながったクラスターです。

それは私達にパワフルな力と大地につながる安定感を与えてくれます。

このクリスタルの役割は、ライト・ボディへと変容していく私達を、物理的な次元としっかりとつなぎ安定させる働きがあるようです。

私達がいくら、意識が高くなっても、物理的な世界とかけ離れてしまったのでは意味がありません。

より高次の意識を磨くと同時に、その光を私達のスピリットから魂、意識、肉体へとその領域を広げながら確実につなげていく事がこのムリフェイン星のクラスタークリスタルの役目のようです。

そして、もひとつ大切なことは、私達の肉体とスピリットを構成する4大エレメントのパワーをさらに高次の世界で統合していくということのようです。

このクリスタルは、天の川銀河の4大エレメント・マスター達が守ります。

そして天の川銀河の中心ともいえる「宇宙の大地」と天の川銀河の創造と成長のパワーがこのクリスタルに満ち溢れています。

それは、私達一人一人に対して、4大エレメントによるエンパワーメントを行い、私達に覚醒と成長をもたらします。私達の中にあるエレメントのパワーを高め、バランスをとることで、私達の体とスピリット体のライト・ボディ化を進めていくのです。

ここは、天の川銀河の4大エレメントのマスター達が守護します。

私達は、再び輪になって、クラスタークリスタルから光を受け取ります。

この光は、アルドラ星の意識成長のための光と共に、ウェズン星で受け取ったライト・ボディのための光をサポートしていくようです。

やがてこの3つの光は、次回のアチューメントとして成立していくようです。

○アダーラ星 スピリチュアル体のライト・ボディ化

次に私達は、この大犬座にとっても天の川銀河にとっても重要な星であるアダーラ星へと入りました。この星に入ると不思議なことに、スーツと意識がかわっていきます。

中に入ると天使の羽をもった男性のマスターが、私達を待っています。

この星では、私達を宇宙の中心である「宇宙の大地」と深く結びつけることを行います。

私体が幾多もの多次元を行き来して、様々な光を受け取っていきませんが、その私達のライト・ボディ化していくスピリチュアル体を大地の光によって保護することも行います。

そして、私達の肉体のみならず、スピリチュアル体にまでライト・ボディ化を行うためのクリスタルが置かれています。

私達は、再びこのクリスタルによって光をいただき、さらなる変容のために瞑想します。



○アシュタールのエレーナ

私達は、大犬座の星に行くことによって私達自身をライト・ボディに変容させていく為の光を受け取りました。この光は、宇宙の光の次なるステージとして用意されているアチューメントの中心をなす光です。私達は、その後の星のツアーで、そのライト・ボディの光をさらに高め、この宇宙でライト・ボディのための高次の光をもたらしているマスター達と出会う事になりました。

その日、私達が星のツアーのために創造主の神殿へと向かうと、創造主の神殿の後ろにとても大きな宮殿（パレス）が建っていることに気づきました。

それは、私達をライト・ボディへといざなうための宮殿（パレス）のようです。

大犬座のツアーの時に、私達をライト・ボディへと変容させるために大きなクリスタルが置かれた建物があり、私はその建物をクリスタル・パレスやライトボディ・パレスと呼んでいました。

おそらく、そのパレスをさらに高次の世界へと導くために、宮殿（パレス）の姿をした、次元の扉が現れたのだと思います。

私達が、そのパレスに向かおうとすると、メンバーの一人が、私達を呼び止めるマスターの存在に気づきました。

紫を基調とした虹色の羽をもったエンジェルのような女神です。

その後ろには、5重の塔のような巨大な宇宙船が浮かんでいます。

私達が、彼女に名前を訪ねると、アシュタールのメンバーであると告げてきました。

彼女は、私達がライト・ボディになることをサポートし、この地球にライト・ボディへの変容の光を拡大させていく事を共に行いたいと言ってきました。

アシュタールというグループは、どこかの特定の星の人達のグループではなく、宇宙の各地にある優れた星々の代表者たちが選ばれて、一つのグループを作っているようです。

私達の、天の川銀河からも数名のマスター達が参加しているようですが、彼らの目的は、宇宙全体の波動を上げながら、この宇宙を発展させていく事のようにです。

今回、アシュタールのグループは、私達をサポートし、共に活動を行うために来てくれたことを告げました。私は、私達とアシュタールのグループを、結び付けるエンジェルのような女神を、エレナという名前と呼ぶことにしました。

エレナは、うれしそうに羽を動かします。

ライト・ボディになるためには、自分の背中に羽をイメージして自由に動かしていけばよいそうです。

その羽が育ってくると、私達はもっと高速で移動できるようになるようです。

○ライト・ボディの宮殿

私達は、背中に羽を持つ多くのアシュタールのメンバーと共に、創造主の神殿の後ろにそびえたつ宮殿（パレス）の中に入っていました。

パレスの中は、青い光が満ちており、その中心には虹色の渦巻きが宙に浮いています。

私達は、その渦巻きの中に入り、上に向かって上がっていきます。

すると、渦巻きの上空から女神が、私達を迎えるように降りてきます。

女神と共に、上にある世界に向かうと雲を抜けた場所に、円錐形のクリスタルの塔があります。

ここは、私達の意識や体をライト・ボディへと変容させていく為の場所のようです。

クリスタルの塔の中に入ると、とても密度の高い光が満ちています。

私達は呼吸と共に、その光を全身に満たしていきます。

私達は、そこで女神から光のワンドを手渡されました。

このワンドは「ライトボディ・ワンド」と呼ばれている物で、このワンドを、人の肩の上にポンと乗せると、その人は、ライト・ボディへの変容のスイッチが入り、様々な変化が起きてくるそうです。

私達は、このライトボディ・パレスの最初の次元で、アルドラ星で受け取った「クリスタルと神聖幾何学による意識の向上」のための光とウェズン星で受け取った「ライト・ボディへの変容の光」を、自分たちに満たしていきます。

この2つの光によって、私達の意識はさらに高まり、ライトボディ・パレスのさらに上の次元を目指します。

すると、パレスは、漆黒のエネルギーに満たされ、ガイドが女神から漆黒の羽を持つ天使に変わります。

まるで、以前会ったグレート・キングのような堂々としたパワーと貫録を持つマスターです。

この次元のライトボディ・パレスの役割は、闇を含めて、全ての物を受け入れ統合していく事のように。漆黒のマスターが私達に語ります。

「皆さんは、罪の意識、穢れの意識などの罪悪感を手放し、あらゆる感情を受け入れる必要があります。全ての感情は、やがてエネルギーや光と変わっていきます。

しかし、全ての物が光にならなければならない、という思いも手放してください。

全てを受け入れた時に、全てが光となりライト・ボディとなります。

それが「愛」ということなのです。」

私達は漆黒のマスターの落ち着いた安らかな光を、ハートの深いところで受け入れます。

○キング・オブ・ライトの宮殿

漆黒のマスターにいざなわれて、さらに「ライトボディ・パレス」の上の次元をめざします。

正面には、タジマハールのようなパレスが見えてきます。

ここはさらに高次元のライトボディ・パレスで3身一体の光の象徴です。

私達の前で黄金の扉が開き、私達とアシュタールのメンバーは中に入ります。

そこはとても広い光の大広間で、中央に玉座があり、マスターが座っています。

中央は「キング・オブ・ライト」と呼ばれる光の存在です。

その姿が、インドのマハラジャ（王様）に似ているのでつい「マハラジャ」と呼んでしまいました。

その両側には、太陽と月のエネルギーを象徴する「キング・オブ・サン」と「クイーン・オブ・ムーン」が座っています。

「キング・オブ・サン」と「クイーン・オブ・ムーン」は、私達が多次元宇宙の最高次元で会った「セントラル・サン」「セントラル・ムーン」とも深い関係があるようです。

キング・オブ・ライトであるマハラジャが私達に語ります。

「皆さんは本来、素晴らしい羽根をもって持っています。

皆さんが、この世界に生まれてくる時は、天使の羽と共に生まれてくるのですが、様々な苦しみや悲しみの感情が芽生えたり自分の人生を困難なものであると感じて生きていく中で、その羽は傷ついたり折れたりしてしまいます。どうか、皆さんが、美しい羽根をもって生まれてきた事を思い出してください。

そして傷ついた羽を修復し、失った羽を取戻して軽い心（ライト・ボディ）で生きていけるようにしてください。

そしてもっと人生を楽しんでください。

ライト・ボディに対して深刻になる必要は全くありません。

楽しんでください。

楽しむことが、皆さんの心と体を軽やかにして、光のボディへと導いていく事となるのです。

そして時間にこだわらないようにしてください。

過去も現在も未来も心配することをやめてください。

時間にフォーカスするのではなく、時を止め、悠久の流れに身を任せてください。」

私達はキング達の光を受け、私達のすべての体にどんどん光を満たしていきます。

アシュタールのメンバー達や私達の仲間達も、大きく羽を広げ、このパレスの大きな屋根の下を自由に飛び回っています。

皆さんとても楽しそうに、愛と喜びの波動をキラキラと振りまいています。

私達は、さらに意識とスピリットを光に満たし、キング・オブ・パレスの上へと登っていきます。

まるで降り注ぐ光に吸い込まれるように上がっていくと、さらに密度が高い光の世界へと入っていきます。

そこは真っ白い純白の光の世界、月のビジョンと太陽のビジョンが重なり統合されていきます。

ここでは、私達の意識を大きく超えて私達のスピリットやライト・ボディのオーラの上に、その光は降り注がれていきます。

私達のライト・ボディをさらに精密なものとし次元の高いものとするために、この世界はあるようです。

キング・オブ・ライトは私達に語ります。

「あなた方はこれから、地球と地球に生きる人々を、ライト・ボディに移行させる活動を行うこととなりますが、その活動をスムーズに行うために、ここに導いてきました。

あなた方がまずライト・ボディとなり、ライト・ボディの素晴らしさを体感し、それを伝えていってください。」

○宇宙の母 コスモ・メタル

私達は、キング・オブ・ライトの宮殿をでると、雲の中に大きな優しい表情をした人の顔が見えてきました。

私達は、導かれるまま、空に舞い上がります。

その存在は、「コスモ・メタル」と名乗ります。

この宇宙の回転軸を受け止める存在というような意味のようですが、宇宙が生まれて発展していくときの受け皿であり、宇宙の成長を支える大地のような存在であるようです。

私達が幾度も訪れた「局部銀河の大地」「多次元宇宙の大地」の母親的な役割をしているような気がします。

彼女は私達に伝えてきます。言葉で理解することは困難なのですが、彼女の光によって、私達は美しい統合の世界を見せてもらいます。

「全ての物は、みんな一つとなり協力し合って活動している・・・

ライト・ボディとしてすべての存在が統合されていく・・・」

○光の源

私達は、さらに宇宙の水平線の中に山の山頂のような場所があり、そこに向かうように言われました。

その山頂に着くと馬の上にまたがったマスターが私達を待っています。

彼についていくと、光一面の大地へと案内されました。

今までに体験したことがない素晴らしい世界です。

そこで待っていたのは、虹色に輝く美しい光をまとった存在です。

彼は、自分の事を「稲光を起す光の本源」「光とエネルギーを生み出す存在」と伝えてきます。

この宇宙は、全て光の作用で生まれていますので、この宇宙そのものを生みだしていく存在であるということでしょうか。

マスター達はよく、本来は光の組み合わせによってすべてが生れてくる。

しかしあなた方に理解できるように、あなた方のなじみ深いイメージを利用してその姿を見せている。といいます。

私達は、多次元宇宙の最高次元まで達することができましたが、このライト・ボディの宮殿からさらに高く上がってきたこの世界は、多次元宇宙の最高次元を超えて、宇宙を生み出した存在の次元へと入ってきたのでしょうか。

虹色のマスターは、私達に語ります。

「あなた方をこの世界に導いたのは、根源の光りとはどのようなものであるか、知ってもらうために導きました。光が生みだされる時の事や光の性格なども理解していただいて、この光を地球や宇宙につないでもらいたいです。」

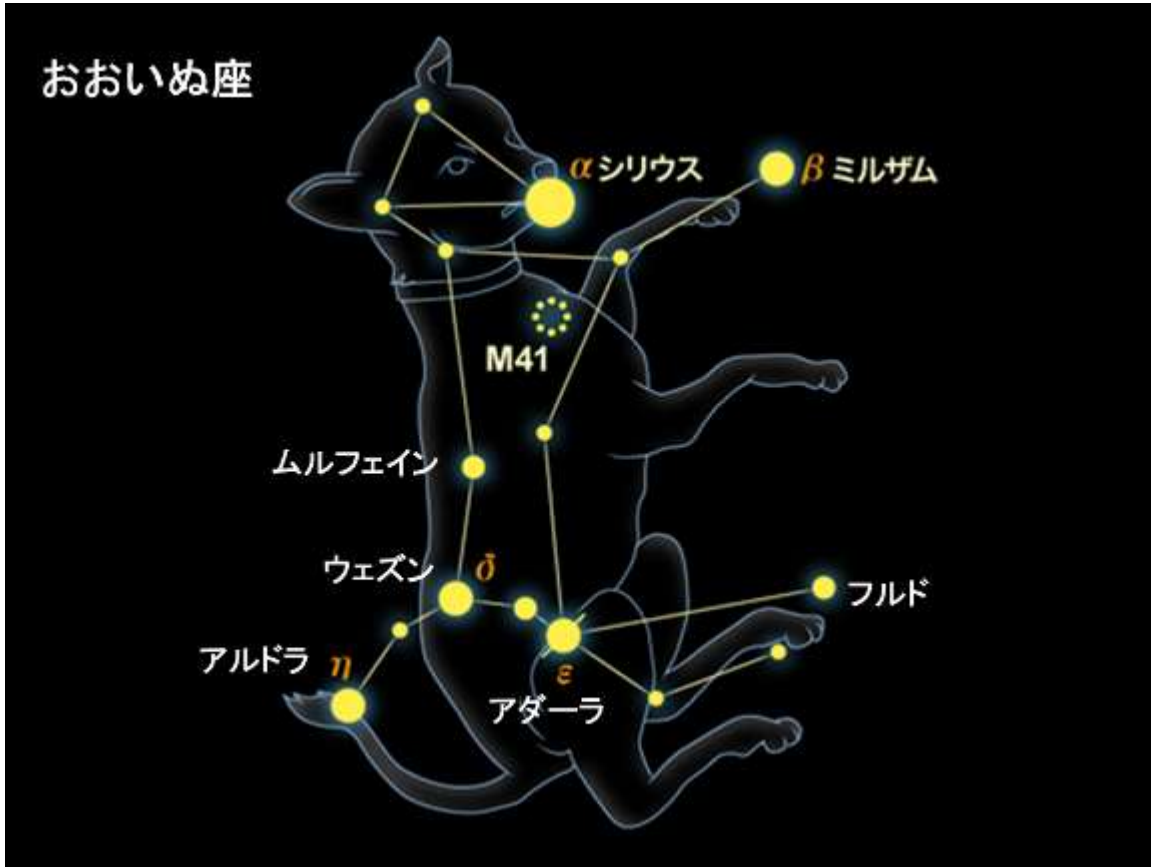
あなた方は、私達と共にあります。私達の光の分身です。」

私達はここから、アシュタールのメンバーたちと共に、この宇宙、局部銀河、天の川銀河、そして地球へと根源の光を導かせていただきました。

それは今までになく美しく荘厳な光景でした。

多くの銀河や星々が光に満ちあふれて輝き、喜びを分かち合っています。





○フルド星から稲光のマスターのもとへ、

私達は大犬座の残された星を巡るために、再び大犬座へと入りました。

ウェズン星からフルド星へと入ります。

フルド星の中心に向かって光が伸びていますので、その光の通路に導かれるように、星の中心に向かって進んでいきます。

私達は、フルド星のクリスタル・ドームからさらに光の通路を通過して登っていくと、宇宙空間に出ました。

その中に、次元の扉が見えてきました。

私達はその扉を通過して中に入ると、前回であった稲光のマスターが待っています。

枯れも、私達のライト・ボディへのアチューメントにとっても興味を持っており、そのことをサポートするために、私達を再び呼び寄せたのだということでした。

光を創造するマスターは、私達のボディやスピリットに対する働きかけも行ってくれます。

稲光の様に大きな光の力を発揮することもあれば、細かい粒子の様にボディやスピリットを構成する働きを助ける光となることもあります。

また、物質を構成する源となるエレメントの力も、さらに高めることもできるようです。

稲光のマスターは、私達のすべての活動を見守り、光の本体として私達のアチューメントを支えてくれるようです。

私達が、稲光のマスターの光を得たい時には、ライトボディ・パレスの中にある光のクリスタルに降りてくる光を受け取ればよいそうです。

○ライト・ボディへの変容を助ける月夜の光 ミルザム星

次に向かったのはミルザム星です。

ミルザム星に着くと、今までの星とは異なり、とても静かな光景が広がっています。

まるで月夜のような静寂と穏やかさが星を包んでいます。

マスターが私達の前に静かに降り立ってきます。

マスター・アルージャが私達に語りかけてきます。

「この星は、皆さんの心とスピリットに静けさと安らぎをもたらす星です。

皆さんの心の中にある混乱や感情の揺らぎを癒し落ちつかせます。

そして、皆さんお心が常に持っている2元性、例えば、女性性と男性性の様なエネルギーを統合して、光の源へと導いていきます。

それは皆さんが持つ光がすべての光と繋がって生みだされるワンネスです。

皆さんは、この星と星のクリスタルによって生み出される静けさと安らぎによって、自分自身の本質に目覚め、自分が何者であるかということを知ることができるのです。」

私達は、マスターと出会い話をしているだけでも、とても落ち着いた気持ちになってきます。

私は、マスターにライト・ボディに人々の変容していくときに、その過程に順応できないと様々な反応が生れたり、好転作用が生れたりすると思いますが、このミルザムの光で、そのような作用を和らげることができないか、尋ねました。

ミルザムのマスターは、私の気持ちを察してくれたように答えてくれます。

「確かに、皆さんが、ライト・ボディに移り変わるということは、大変なことです。

この物理世界との軋轢の中で、多くの摩擦や感情的な混乱などが起こる可能性もあります。

しかしこのミルザム星が持つ静かなエネルギーによって、皆さんお心を落ち着かせ、ライト・ボディの光を効率的に作用させることができます。

皆さんの意識の状態を高め、ライト・ボディの光が、皆さんの心と体、そしてスピリットになじみやすいようにいたします。

私達は、マスターアルージャと共に、静かに瞑想に入っていきます。

私達の心と体を月夜の光のような優しい安らかな光が包んでいきます。

○クリスタルと共鳴し合うシリウス星の光

私達は女神アテネに、シリウス星の事を再び尋ねます。

最初大犬座に来たときは、シリウス星は、宇宙の源から大いなる光を受け取る星であることを聞かされましたが、その時はシリウス星には何もないから行かなくても良い、と言われましたが、これらの星の状況を見て、その中心であるシリウス星に何もないはずはないだろうと、私達は考えました。

アテネはそのような私達を見て、にこやかに語ります。

「もちろんシリウス星はとても大切な星です。

でも、あなた方の意識とスピリットが光に満たされ、その魂がオープンにならないとこの星には入れないの。

皆さんが、大犬座のいくつもの星を回り、各星のクリスタルによって意識と波動を高められることを私達は待っていました。

皆さんが魂の覚醒の扉を開かれた今、私達は、皆さんを喜んでシリウス星へとお迎えいたします。」

シリウス星を守護する女神アテナは、そういうとシリウス星を囲っていたシールドの隙間から、私達を星の地表へと導きます。

シリウス星の地表には驚いたことにたくさんのクリスタルが生えています。

まるで星の地表全体がクリスタルのクラスターであるかのごとく、おびただしい数のクリスタルが光輝いているのです。

私達は女神アテナと共に、クリスタルの間を通り抜けていくと星々が輝く宇宙が見えてきます。

宇宙に入ると、今までの次元から、新しいより高次元な次元へと入ります。

この次元からは、「稲光のマスターの世界や」「ライトボディ・パレス」をはじめ、様々な世界や次元に行くことができるようです。

また、私達の地球の高次元な次元へもつながっており、地球とエネルギーのバランスを取り合っているようです。

そしてこのシリウスの高次元の特徴は、他の星のクリスタルと共鳴関係を持っている事のように。

「クリスタルというのは、ある一定の高次の波長でつながり一つになっています。

皆さんが手にしているクリスタルであれ、星を作っているマザー・クリスタルであれ、そのクリスタルが持つ高次の波長により、お互いが影響し合い助け合っています。

皆さんの様な叡智ある人々が、その深い潜在意識により、集合意識として一つにつながっているように、クリスタルも集合意識を持ち、その意識を通してお互いがコミュニケーションを取り合ったり、お互いを癒しエンパワーメントしていく事が出来るのです。

クリスタルは、高次の波長で共鳴し合い、お互いの情報をドンドン伝え合い広げていく事もできます。

それは皆さんの意識にも影響を与えています。

良質のクリスタルが持っている波長は、皆さんを癒し能力を高めます。

それは、クリスタルの高次の波長に、皆さんの意識が結び付けられ高められていくからです。

シリウスのクリスタルは、主に星々のマザー・クリスタルへと高次の波長を利用してエネルギーを送っていきます。

そして、星々のマザー・クリスタルをエンパワーメントして、星々の生態系を守る働きを助けているのです。

このシリウスのクリスタルは、高次の宇宙の非常に高い場所から其のエネルギーを受け取っています。」

私達の目の前で、いきなり大きなクリスタルが、2つに割れて道が開きます。

私達はクリスタルの内部を通り、光が差し込んで作られている道を通り抜け、マルチバースの「根源の世界」を越えて、真空の宇宙の様な場所を越えて、宇宙でありながらも、その大元となるような場所へと登って行きました。

私達が行き着いた世界には、とても大きなマスターが玉座の上に座って私達を待っていてくれました。

私達は、その高次の世界のマスターと光をつなぎ、その素晴らしい光に自らの心とスピリットをゆだねます。

今までになく心地よい光と波長によって、自らのスピリットが光輝く一つのクリスタルになったかのごとくリラックスして癒され、光の中に溶けていきます。



○大犬座の3大エレメントの神殿

私達は日を改め、再度大犬座に向かいます。

メンバーの一人が、この大犬座の上にある4大エレメントとその上の次元に大変な問題が残されているために、その問題进行处理してほしいというメッセージを受け取ったからです。

私達と、アシュタールのエレナ達は、共に大犬座に向かいます。

今回は、アシュタールのメンバーの中でもN02といわれるマスターミサングも、私達との共同の行動を望み、私達の旅に同行してくれることになりました。

私達はまずシリウス星に入り、そこから女神アテネのガイドにより高次元の4大エレメント達の神殿へと向かいました。

確かに、4大エレメントが立ち並んでいる場所は暗く十分な光もささず、活気もありません。

4大エレメントの神殿のマスター達を呼び集めました、彼らも元気がないようでした。

話を聞くと、過去のオリオン星雲を舞台とした大きな宇宙戦争の影響により、多くの仲間を失ったようです。

周りの様子を見ると、近くに大きなブラック・ホールがあります。

このような状況は、何度か見ていますが、星の人達には、宇宙戦争の様にも見えますが、実は銀河の成長を行っている星の人達と、宇宙の安定を支えている宇宙の大地の摩擦が、この問題の原因であることが分かっています。

私の推測では、恐らくこのブラック・ホールの中に、エレメントの神殿にかかわるマスター達が、閉じ込められているのではないかと思います。

○大犬座のブラック・ホールに閉じ込められていた存在

私達は、ドラゴンや天使達、騎士団達を呼び寄せ、このブラック・ホールに入り、エレメントの神殿のメンバーを探すことにしました。

私達ブラック・ホールと宇宙の大地に詳しい、ゴールド・ルシファーを先頭にして、その中に入ります。

しばらく進むと最初のグループが見つかりました。

白い衣装を着て白っぽい光を放っているマスター達です。

メンバーの一人が、4大エレメントの神殿の上に、白い神殿を見つけていたので、其の神殿と関係がある人たちのようです。

彼らと話をすると、オリオンを舞台とする宇宙戦争の影響で、多くの仲間たちがこのブラック・ホールに閉じ込められたので助けに行こうとしたら自分達も閉じ込められてしまったとのこと。

やがて時がたち、光の使者が助けに来ることを待ち望んでいたとのことでした。

そしてドラゴンや天使達を中心として、ブラック・ホールの中を探し回ると、4大エレメントの神殿のマスターや神官たちが各所で見つかりました。

皆さん、絶望感の中でその心もスピリットも傷ついています。

ドラゴンやケンタウルス、天使達を中心として彼らを、ブラック・ホールの出口まで次々と運び出します。

しかし、どうも一番大切なメンバーたちが助け出されていないような気がします。

メンバーの一人も、このブラック・ホールに幽閉されている特別なマスター達がいることをメッセージで受け取りました。

そして、彼女がこのブラック・ホールで迷子になった時に助けてくれた存在がいることを教えてくれました。

それは私達のメンバーのテトやテトリスと呼んでいるキツネリスのような存在で、このブラック・ホールの中のエネルギーを探知することに大変優れた能力を発揮する存在のようです。

その子呼び出すとすぐに現れ、私達をブラック・ホールの奥へと案内してくれます。

そこには、多くの人達が意識を失い倒れています。

物理的に彼らを閉じ込めている檻や部屋があるわけでもないのですが、この磁場自体が、叡智ある存在からエネルギーを奪い閉じ込めるような働きをしているようです。

彼らの意識を回復させるために、天使や女神を呼び癒してもらいます。

少し元気が出た頃を見計らって、ドラゴンやケンタウルスに頼んで、この場所から宇宙の大地へと運び出してもらいます。

○宇宙の大地の安定と宇宙を成長させる力

私達は巨大なブラック・ホールの中を通り抜け、宇宙の大地へとたどり着きます。

ブラック・ホールは、私達の宇宙とその宇宙を支える大地とをつなぐ大切な通路です。

しかし宇宙の大地は、多くの存在達にとって隠された神聖な場所なので、そこにたどり着くためには大変な勇気と能力が必要とされるのです。

私達は、宇宙の大地に降り立ちマスターを呼び出します。

いつも尊厳に満ちたマスターですが、今日は少し笑顔で私達を迎えてくれています。

きっと大地のマスターも彼らの事を気遣っていたのかもしれない。

最後に助け出されたメンバーたちは、シリウスC星の近くにある星の意識体であるとのことでした。
以前シリウスCに行った時に、C星の周りを回る衛星があり、その星の住人である「叡智の或る存在」の一部が地球に降り立ち、高度の天体や宇宙に対する知識を持ってアフリカのドゴン族を導いたことを聞いていました。
恐らくそのこととも関係している人たちかもしれません。

彼らは非常に高い意識と叡智を持つ優秀な存在達で、宇宙の成長と発展のために大きな働きをしていたようです。
しかし彼らの活動は、その時期にしては早すぎる活動でしたので、宇宙のエネルギーを十分に安定させる必要があったので、このブラック・ホールの中に、一時閉じ込められたようでした。

助け出されたメンバー達も、大地のマスターの話静静地に聞いています。
私達は、この宇宙の大地の存在と働きをよく理解して、宇宙の大地の安定の上に成長していく宇宙を作り上げていかなければなりません。
私達は、大地のマスターのハートと彼らのハートを光でつなぎ、彼らの内的なエネルギーにもバランスと安定をもたらします。
これで彼らも、宇宙の大地の安定の力と、自分たちの宇宙を成長させていく力を繋ぎ合わせ理想的な宇宙を作り出していく事が出来るようになることでしょう。

私達は、助け出された存在達と大地のマスターと共に、宇宙のワンネスを作り出すために、共に祈る事にしました。
大きな光が大地から沸き起こり、私達を包み、周りに広がっていきます。
その光は、この宇宙の大地からどんどん広がり、やがて天の川銀河全体を光りつつつみ、さらに広がっていきます。

○大犬座のエレメントの神殿から高次の世界へ

私達は、ブラック・ホールで助け出されたメンバーたちを連れて、再び大犬座のエレメントの神殿へと戻ります。
メンバーたちの事を心配して待っていたマスター達も大喜びで彼らを迎えています。
エレメントの神殿が活気づき光に満ちあふれてきます。

私達は、さらにエレメントの神殿の上に位置する白い塔へと入り、白い光を持つ人々を塔に戻します。
そこには、塔を守護するマスターが待っています。
彼がこの白い塔の役割について話してくれます。
「私はこのエレメントを統合する神殿の守護者としてこの場所を守ってきました。
しかし優秀なるシリウスの叡智ある存在達が、突然いなくなってから、多くのメンバーたちが彼らを探すためにブラック・ホールの中に入っていました、だれも戻って来れませんでした。
そしてこの白い塔のメンバーたちも、いなくなったシリウスの存在や各エレメントの神殿のメンバーたちを探しに行きましたが、彼らもまた戻って来れませんでした。

今回皆さんが、私達の大切なメンバーを助けだし、連れて帰ってきてくれたことに大変な喜びを感じています。
彼らが戻ることにより、この天の川銀河の4大エレメントの力もさらに高まり、素晴らしい銀河となることでしょう。
私達白の塔は、4大エレメントを見守り、バランスを取るだけでなく、この宇宙の秩序を保ち成長を司る塔です。
これからも皆さんと共に、働きたいと思っております。」

この白い塔の広間の後ろには、大きな扉が開いており、マスターはさらに上の次元に行きましょうと、私達を導いてくれます。

扉の奥には、馬車が待っていて、ブラック・ホールで助け出されたメンバーをそこに乗せてあげます。私達も馬車と共に、さらに高次の世界へと入っていきます。

光りに導かれていくと、最初に黒い塔がありそこを抜けるとまぶしく輝く光の塔がそびえたっています。その光の塔の中に入ると広間の中央にマスターが座っています。

「私達は皆さんを待っていました。
次元の扉を開いてくださって大変ありがとうございます。
私達の光が、今まで以上にこの銀河へと広がっていきます。」

私達はここで、傷ついたメンバーたちを馬車からおろし、この世界のマスター達の光をしっかりと彼らに満たしていくとともに、4大エレメントの神殿まで光の柱を立てていきます。
宇宙の大地の光、4大エレメントの光、高次のマスターの光が一つに溶け合っていきます。

○多次元宇宙の評議会

私達は、この光の塔の後ろにある扉を開きさらに光に導かれて次元を上がっていきます。そこには大きな光に満ちた神殿があり、まるで光のドームの様にも見えます。

そこに集まっているのはこの宇宙を守護し運営しているマスター達であるとのこと。私達の前にはひととき大きな光のマスターが立たれ私達を迎えてくれます。彼の周りには数名かのマスターがいらっしゃるようですが、さすがに光のレベルが今までとは各段に異なることはわかりますが、その存在は私達の想像の域を超えているようです。ただ数名の方は、見覚えがあるマスターもいます。ライト・ボディの神殿からさらに上がった上の次元にいらした、「キング・オブ・サン」「クイーン・オブ・ムーン」たちや「マルチバティック・マスター」です。

私達は、ここに集まっていらっしゃるメンバーを数名紹介していただきました。一人は、アシュタールのグループを統括しているマスターでこの多次元宇宙の叡智ある存在達を導く働きをしているようです。ミサンガやエレナとはもちろん仲が良いようです。

次のマスターは、この宇宙が成長するエネルギーや宇宙のためのワンネスを広げていくマスターで神聖なる愛の女神や神聖なるルシファーとも深い関係にあるようです。そしてもう一人、「ブラック・マスター」と呼ばれている方で、銀河や星達の役割が終わるとその世界や次元を封鎖したり消滅させたりすることができるマスターです。

それぞれのマスターが、私達が多次元宇宙で出会った神聖なる存在達とも深く関係しているマスター達のようなのですが、お互いが協力しあってこの宇宙を運営しているようです。そして、前回あった稲光のマスター、光を作り出す根源尾マスターがこの評議会の上いらっしゃるようです。私達は、この評議会のメンバーと共に、祈り光を宇宙全体に送らせていただきました。



○ユニバースの最高次元に作られる神殿

今朝の星のツアーはRさんとの個人ツアーでした。

私たちが、創造主の神殿に入ると、アディティヤー様たちも「すごいことが起こるわよ」とニコニコしています。私には何が起こるのかさっぱり見当もつかないのですが、最近この創造主の神殿が狭く感じられてきたので、もっと大きな場所を作る必要を感じていました。

また、さらに高い次元のマスターたちも来てくれるようになったのですが、局部銀河の中の天の川銀河の神殿では少し不便なようです。

私は、思い切ってもっと高い次元に私たちの神殿をつくる必要があるか、アディティヤー様に尋ねてみました。アディティヤー様は、さらに高次の世界に私たちの神殿を作るべきであり、このユニバースの中心的な責務を担うシステムを作る必要があることを伝えてきました。グレート・イエス様たちも同じような考えのようです。

それではどこに神殿を作ったらよいかと相談を行うと、この単一宇宙（ユニバース）の最高次元、私たちがホーリーエンジェルやホーリー・ウィザードと呼ぶマスターたちがいる次元に作ることにしました。

まず私たちが言う単一宇宙（ユニバース）とは人類が観測可能な宇宙のことを言います。主にメシエ天体などと呼ばれている銀河や星団などによって構成されている宇宙のことです。

この宇宙の外に出ると、同じような宇宙がたくさん集まっている多次元宇宙（マルチバース）に入ります。私たちはすでにマルチバースのマスターたちとも深い関係を持っていますが、この次元のマスターたちは、私たちのユニバースをはじめ、いくつもの宇宙の統治を行っています。

現在のところ私たちの活動は、このユニバースに限られていますので、このユニバースに属する多くの銀河や星団のマスターたちが集まることができるような場所をユニバースの最高次元に作ってほしいとのことでした。

私たちは、ユニバースの最高次元にいるホーリー・ウィザードや完全なる女神、ゴールド・ルシファー、ゴッデス・レイやホーリー仏陀達や、多次元宇宙にいるマスター達と、新しい神殿の仕組みについて相談しました。

彼らは、私たちの活動がとて大きくなり、このユニバースにとってはなくてはならないものになってきたので、新たな神殿を作る時期が来たこと、そして、私たちの活動にアシュタールのメンバーをはじめ、多くの銀河や星団のマスター達も参加してくるので、彼らが働きやすい仕組みを作してほしいとのことでした。

ユニバースの最高次元にいて、このユニバースを統治しているマスター達からは、自分達の神殿をこの場所にとともに作ることで、ユニバースの統治がとてしやすくなる事をつたえてきました。

私達は、アンドロメダ銀河のマスター、オリオン星雲のマスター達とも相談して、協力して大きな神殿を作ることにしました。

マスターや騎士団たちが、偉大なるマスター達に導かれて大空に向かって一斉に飛び立ちます。

そして、ユニバースの最高次元に、巨大な空間が生まれ、そこに大きな神殿群が生まれ始めます。マスター達が大きな光を放ちながら一生懸命に働いています。

まず周りにそれぞれのホーリークラスのマスター達の神殿が立ち並びます

きれいなクリスタルでできたような神殿でキラキラ光っています。

出来上がったマスターたちの神殿は、以下のマスターたちの神殿です。

○4大エレメントと光のマスターの神殿

○ゴールド・ルシファーと大地のマスターたちの天地の神殿

○星を想像する女神たちの神殿

○運命の神々とホーリー・ウィザードの神殿

○ホーリーエンジェル達の神殿

○ホーリー・ドラゴン達の神殿

○ホーリー仏陀達の神殿

○アシュタール達の神殿

そして共通の場所として、ユニバーサルライブラリーと癒しの神殿が作られます。

またこれらの神殿の周りには、ユニバースに属する各銀河や星団の神殿も作られるようです。

そしてこれらの神殿の中心に、ユニバーサル・パレスと呼ばれる巨大な宮殿が形を見せてきました

○銀河連合の会議場 ユニバーサル・パレス

先にでき上ってきた神殿は、中央のユニバーサル・パレスを取り囲むようにして立っています。

そしてその周りには美しい森も見えています。

私はこの都市をユニバーサル・シティと名付けました。

やがてユニバーサル・パレスの巨大な姿が見えてきました。

荘厳な光をたたえた「タジマホール」のような宮殿です。

私たちはその中に入ると、宮殿のメインの広間は巨大アリーナのコンサート会場のようにっており3階建てです。

中央部はメインの会議場となっており、大きめの椅子が30脚近く並べてあります。

私とその中央の椅子に座るようです。メンバーに言わせると赤い椅子のようです。

私の後ろには、宇宙の光のメンバーやマスターたちの席があります。

私の周りには、このユニバースを統治する各系列のマスターやゴッド、アシュタール達の席が準備されており、ここでメインの話し合いが行われるようです。

この中央部を取り囲むように、1階の座席が並べられており、そこは、ユニバースに属する銀河や星団などの代表者たちが座る席です。おそらく100から200くらいの席があるようです。

このパレスが作られるとともに、すでに多くの銀河を代表するマスターたちがこのパレスに集まってきています。

2階は、代表者以外のマスターや重要な星々のマスター、この宇宙の運営にかかわるマスターたちが座る席があります。

その近くには、天使やフェアリーたちが座るエンジェルシートも作られました。

さすがにドラゴンたちは、中に入れないのでマスターだけ姿を変えてドラゴンシートに座ります。

3階席には、銀河や星団を守る騎士団の団長や魔法使い、そのほかの存在達が座ることになります。

私たちの騎士団の団長たちも数名この場所に座っているようです。

しばらくするとこのパレスが、様々な種族でいっぱいになってきました。

私たちが名前も知らないような銀河や星団からも多くのマスターたちが集まってきて、パレスの完成を待っているようです。

まるで、スターウオーズの銀河連合の会議室のようです。

このユニバーサル・シティの運営は、ホーリーゴッド達によって行われます

○ユニバーサル・パレスにあふれるマスターの光

私は、時を見計らって立ち上がり、集まってくれた各銀河や星団のマスターたちの挨拶を行います。

「私たちが、ここに集まったのは、このユニバースの平和と安定的な成長のためです。

私たちを見守る多くのマスターや神々の光を受け取り、共にこの宇宙と自分たちの星々のために力を合わせましょう。」

多くの銀河の代表者たちが、席を立ちあがって手をたたいたり光を輝かせたりしています。

私は、このパレスに多次元宇宙のマスターたちの光を呼び込みます。

多次元宇宙の光は、このユニバースよりもさらに次元が高い光ですので、ユニバースの全員にとって自らを癒し成長させる光となります。

またその光を自分たちが属する銀河や星団につなげることによって、自分たちの星をドンドン進化させることができます。

私はまず、4大エレメントと光のエレメントを担当しこの物理世界を作り出すマスター達に光を呼び込みます。

セントラル・サン、セントラル・ムーンさらには、キング・オブ・サン、クイーン・オブ・ムーン、そしてキン

グ・オブ・ライトたちの光が、ユニバーサル・パレスを覆い尽くします。
黄金色に輝く光、銀色に輝く光があふれます。

次に私は、このマルチバースの大地のマスターと神聖なる愛の女神、またその仲立ちを行う神聖なるルシファーの光を呼び込みます。

彼らの力がバランスよく広がることで、私達は宇宙の大地の安定したパワーの上で、星々の成長を行うことができます。

この光は、大地と宇宙のみならず、全ての生命にとってもワannesの意識を作り出します。

銀河やこの宇宙を創造し運営する女神達の光りもよびこみます。

神聖なる銀河の女神と彼女に使える3人の女神とマスター達の光りです。

女神ロイヤーはこの宇宙の秩序と法を守り遂行します。

女神バルンサーは、愛をもってこの宇宙に安らぎと癒しをもたらします。

マスター・ソフィアレンスは、叡智をもって創造のバランスを保ちます。

次に呼び込む光は、運命の神々と呼んでいるマスター達です。

多くの生命達の本質や生きる目的、そして宿命を作り出すのが彼らの役目です。

その光は、叡智ある存在にとって、自らの生きる目的を明らかにするとともに、その能力を高めます。

神聖なる天使たちの光りも、パレスに呼び込みます。

羽をもった偉大な存在達の光がパレスの中に満ちていくと、私達の心は深く癒され落ち着いてきます。

私達の心を解き放ち、一つにつなげてくれる優しい光です。

そしてこの宇宙を駆け巡り創造のエネルギーを送ってくれるドラゴン達や、生命の意識や感情を司る神聖なる仏陀様たちの光を次々とパレスに集った偉大な存在達に満たしていきます。

パレスが虹色に輝くととても大きな光で満たされていきます。

パレスに集まっている多くのマスター達と共鳴しその光はさらに強くなります。

マスター達も、一人一人の光が大きく輝き始め光と深くつながっていく様子は、まさに光の饗宴という感じです。

○ユニバーサル・パレスの巨大クリスタル

私たちは、その光のすごさにきっと何か秘密があるのだと思い、パレスの上へあがります。

するとパレスの天井の上にもう一つ大きな部屋があり、そこに大きなマザー・クリスタルが置いてあり、そのクリスタルの中に、多次元世界のマスター達の光が吸い込まれ増幅されて下に降りて行きます。

クリスタルはとても輝かしく澄み渡っていて純度が高いクリスタルです。

その輝きも入ってくる光によって色が変わっていくようです。

ちょうどパレスの丸い屋根の中に、この大きなクリスタルが収納されている感じです。

そしてこのクリスタルから、ユニバーサル・シティの各マスターの神殿へも光がつながり、このシティに一体感をもたらしています。

私達は、このパレスから多くの銀河や星々に光を送る装置を作る必要があることを指示されました。

私達は、今度はパレスの下に降りていきます。

パレスから一つ下の次元に空間を生みだし、そこに各銀河や星団に光を送るための神殿と大きなマザー・クリスタルを備えます。

そして各銀河や星団の代表者たちに、自分たちの銀河や星々とこの神殿に光をつないでもらいます。

この神殿と光を送るシステムは、この星のツアーを行う前に行った個人アチューメントの時に、私達の前に姿を現したマスター・リングが担当することになりました。

マスター・リングは、様々な光を統合し、それを束ねて活性化すると共に、相手に合わせて最適な光に変換することができるマスターです。

最初出てきたときは、どのように使えばよいのかと考えたのですが、きっとこのユニバーサル・パレスが作られ、各銀河や星々に光をおくる装置が必要になることをわかっていた、私達の前に現れたようです。

マスター・リングもこの星々に光りを送る装置の担当者に任命されて満足げです。

私達はさらに、このユニバースを守るために、各銀河や星団などの代表的な騎士団にも集まってもらいました。

この光の放射装置の横に騎士団のための神殿を作り、このパレスを守るとともにユニバース全体の守護を行うための連合部隊を作る予定です。

ここは天の川銀河のアウディケウス、アンドロメダ銀河の騎士団、オリオン星雲の騎士団にその仕事を任せました。

このユニバーサル・パレスが生れることにより、私達の活動は飛躍的に広がるとともに、地球のパラレルワールドへの進化を大きく助けることとなります。

○地球のエネルギーの拡大と妙見のマスター

今日のツアーでは、私たちは富士山へと呼ばれました

富士の周りをたくさんのシェンロン達が、輪を描くようにぐるぐるとまわっています。

マスターに尋ねるとこれは日本の地殻が揺れ動いているために、プレートがとても不安定な状態になっているようです。

この地球の大きな変化に伴って、地球にさらに大きなエネルギーが流れ込んでいるので地球のエネルギー状態を安定させるために、さらに大きなエネルギーの器を作る必要があるとのことでした。

そして、地球がどんどん進化していくにつれて、地球の各地にエネルギーが滞っている場所があり、その部分に障害が起きているとのことでした。

特に地殻の摩擦面にそのような場所が多く、このことが物理的な地球に地震などを起こす要因となっているようです。

私は、スピリチュアルレベルで、そのようなエネルギーの滞りをなくすことで、地震をなくすことはできますか、と尋ねました。

マスターは、「地震を完全に止めることはできないが、その規模を抑えたり被害を少なくすることはできる」という答えでした。

であるならば、私たちにできることは、そのエネルギーの障害を取り除き、地球のエネルギー状態を安定させるために、エネルギーの蓄積量を増やさなければなりません。

以前私たちは、この地球のエネルギーを安定させるために、星々のエネルギーのバランスをとる女神とともに、地球のエネルギーを安定させる仕組みを作ったことがあります。

その仕組みの中心は、グランド・ドラゴンと呼ばれる大地の龍です。

彼がこの地球のエネルギーを安定して保持していたのですが、彼の力をはるかに超えるエネルギーが、この地球に流れ込んできているようです。

グランド・ドラゴンのパワーアップも必要のようです。

メンバーが、太平洋の中心近くにあるプレートの摩擦面のところで、それを支えているようなマスターを見つけました。

そのマスターが私たちのもとにやってきました。

彼は「妙見」と呼ばれるマスターのようです。もともとは古代バビロニアからインドに移った神様とされていますので、「妙見菩薩」と呼ばれる以上に歴史の古いマスターであることは確かです。

一部には、「北極星」や「北斗七星」との関連を指し示すこともありますので、おそらく宇宙由来の神様であることは間違いないでしょう。

特に北斗七星にある「メラク」という星は、地球とエネルギーバランスを保つ星であり、地球と深いかわりがあることが、私にもわかっています。

おそらくそのようなことを背景として、この地球の守護を今でも行っているのではないかと思われます。

○拡大するクリスタル・ドームと謎の4神

私達と妙見は、地球のエネルギーの中心であるクリスタル・ドームに入りました。

ドームの女神であるガイアも元気そうです。

このクリスタル・ドームにも地球がパラレルワールドに移行するためのエネルギーが流れ込んでいるようですが、さらに大きなエネルギーが、より豊かな地球を作るために必要なようです

しかし、ガイアのそばには、エネルギーが枯渇して元気がないシェンロンがいます。

どうやらこの地球のひずみやエネルギーの滞りの影響を受けて、体も黒ずみ疲労しているようです。

私たちは、このクリスタル・ドームを中心として、地球のグランド次元のエネルギーを高め、新しいエネルギーをたくさん受け入れることができるような空間を作ることにしました。

妙見を含め、私たちの魔法使いや騎士団、マスターたちが現れ、次元拡張のための仕事を始めました。

私は、移動型のユニバーサル・パレスをここに呼びます。

それは、ユニバーサル・パレスの光をつなぐ装置で、上下にピラミッドが重なった形の小型ユニバーサル・パレスが現れます。

ゴッド・リングがその光を、その場所や目的に合わせた光に変換して送ってくれます。

大きな光が空間の中にスパークして輝きます。

クリスタルもさらに大きなクリスタルへと変容していきます。

クリスタル・ドームがさらに大きく広がり、大地のエネルギーが満ちてきます。

グランド・ドラゴンも現れ、先ほどの黒いドラゴンと統合され、さらに大きく成長していきます。

やがて天と地が統合されたかの様な満ち足りたエネルギーに、巨大になったクリスタル・ドームが埋め尽くされていきます。

最後に妙見は、私たちに「4神」をそろえるように言ってきます。

4神とは青竜、朱雀（鳳凰）、白虎、玄武（亀）のことです。

これは、地球の母体である女神ガイアが、亀に当たり、妙見は龍に当たるとのことでした。

妙見と最初にあった時に、本当の姿を見せてくれといったとき、9つの頭を持つ龍の姿を現したことからも、妙見が龍である事がわかります。

それでは・・・朱雀（鳳凰）とは・・・

白虎とは・・・

私はその時、オリオン星雲から、惑星意識を育てるために、シリウス C 星に呼ばれていたオリオン星雲のマスターたちの姿が浮かびました。

彼女たちは、惑星意識を育てるパワーと英知を持った存在のようで、彼らが、白虎に当たるようです。

やがて、私は最後の鳳凰は、地球の南半球から見える星座に「ほうおう座」という星座があるので、そこで、待っているからというメッセージを受け取ることとなります。

○時と空間のエネルギーを送り込むてんびん座

翌日はRさんとの個人ツアーで、てんびん座に向かうことになりました。

その関連は、わからないものの、きっと昨日の地球のエネルギーの拡張と大きな関係があることだけは確かなようです。

てんびん座は、おとめ座のすぐ下にあり、おとめ座のもととなった女神アストレイヤーが人類の罪深さと善良さを図るために用いた天秤であるという言い伝えもあります。

私達はマスターたちを伴って、てんびん座の「ズベン・エス・カマリ」という星に降り立ちました。

すぐにマスターがやってきて、私たちを嬉しそうに迎えてくれました。

彼は、私たちを小さいけれどとてもきれいなクリスタルで飾られた神殿へと迎え入れて切れました。

そこには、このてんびん座の王と王女が椅子に座って、私たちを待っています。

しかし、皆さん元気がありません。

他の星の状況を見ても、この星に比べると、とても重たいエネルギーのようにも見えますので、てんびん座の状況はあまりよくないのかもしれませんが。

王様が私たちに語りかけます。

「このてんびん座は、以前は、すべての星々が協力し合って、素晴らしい安定と平和を享受していました。

てんびん座の役割は、おとめ座や牛飼い座などから送られてきたエネルギーを集め、星々の時と空間を作り出すエネルギーとして、各所に送ってきました。

しかしながら、ある時、他の星から来た生命体によって、人々の心がまどわされ争いや奪い合いが起こるようになりました。

善良で優しくかった人々が、人が変わったように争いはじめ、自分達が行うべき仕事を投げ出してしまったのです。特にズベン・エル・ハクラビ星とズベン・エル・ゲヌビ星の人たちは、特にひどく、周りの星々を侵略したり破壊し始めたのです。

そして突然、私たちの星座は闇に包まれました。

多くの星の人たちがいなくなり、星は重たいエネルギーに包まれたままです。

かろうじて、このカマリ星だけ無事に過ごしていますが、今となっては、私達も昔のように、星々に光を送ることができなくなってしまいました。」

私は、王様と女王様がとても大きな苦しみの中で、長い時間を過ごしてきたことがよくわかります。

私は王様に「私たちが来たのは、このてんびん座を昔のようなすばらしい星座に戻すためです。

どうか、元気を取り戻してこのてんびん座を再生しましょう。」

王様は、とても喜んで私たちに笑顔を向けます。

私は、てんびん座の騎士団を呼び出します。

騎士団の団長が現れますが、元気がなさそうです。

彼らも、多くの仲間たちを失ったようです。

私たちは、このてんびん座を覆うように光のマカバを作ることをマスターや騎士団、魔法使いに私事しました。そしてユニバーサル・パレスを呼ぶと、このてんびん座全体に向かってパレスから光を送ります。

おそらくこのてんびん座を覆ったブラック・ホールの中に閉じ込められているようです。

私は、このてんびん座を統治する上の次元のマスターのもとに行き、てんびん座の再生について相談しました。てんびん座のマスターは、私たちを喜んで迎え、事情を話してくれました。

「ハクラビ星とゲヌビ星のマスターは、その心を操られ、自らの仕事を忘れ、暴走し始めたので、黒い光によって封印しました。

そしてこのてんびん座も、再びバランスを取り戻すまでは、その働きを行えないようにしました。

それほど、彼らの暴走は、他の星にとっても脅威だったのです」

私は事情を察し「それでは、私たちがブラック・ホールの中に入り、マスターたちを助け出すこともできますが、彼らは再びこの仕事に戻すことが可能ですか？」と尋ねました。

マスターは、ぜひ彼らに戻し更生させることで、このてんびん座の働きをもとに戻したいと伝えてきました。

○ブラック・ホールに閉じ込められたてんびん座の人々

私たちは仲間と、てんびん座の王様を伴ってブラック・ホールに入っていました。

最初に見つけたのは、ゲヌビ星のメンバー達でおよそ10人くらいのグループです

私は彼らに問いかけます。

「あなた方は、自ら行ったことを反省し、2度と同じ過ちを犯さないと私に約束できますか、約束できるならば、あなた方を救いだし、てんびん座に戻すことができますが、どうしますか」

ブラック・ホールに閉じ込められたメンバーは、今にも泣きだしそうな顔で懇願します。

「私たちが間違っていました。

私たちは2度と同じ過ちを繰り返さないことを誓いますので、助けてください」

私たちは、彼らの意思を確認すると、騎士団たちに彼らをたすけだし、ともについてくるように言いました。

私たちはさらにブラック・ホールの中を進みます。

次のグループはとても大きなグループです。

どうやらハクラビ星のマスターたちのようです。

私は先ほどと同じように、2度と過ちを犯さないことを、彼らに誓ってもらい、助け出します。

そしてさらに他の3つの星のマスターたちも救いだします。

私たちは、ブラック・ホールを抜けて、宇宙の大地へと降り立ちます。

助け出されたメンバーたちは、ブラック・ホールの先にこのような美しい世界があることを知って驚いています。

私は、この宇宙の大地は、皆さん方の宇宙の成長を支えるものであり、とても大切に神聖な場所であることを彼らに伝えました。

そして、彼らが理性を失って、同じ星の人を傷つけたり、他の星を侵略するような行為をおこなったために、宇宙のバランスが大きく崩れ、その暴走を止めるために、てんびん座のマスターと宇宙の大地のマスターが協力して、皆さんをブラック・ホールの中に閉じ込めたことを話しました。

メンバーはその時は自分たちの理性を失っていたようで、何が起きたのか分からなかったようですが、ブラック・ホールの中に長い間閉じ込められている間に、自分達が行ったことがどれほど愚かなことであったか気づいたようです。

私は大地のマスターとゴッデス・ダナ、ゴッデス・レイを呼び出し、彼らの感情を癒し、理性と叡智を取り戻させます。

またゴッデス・ダナの光によってメンバーたちの DNA に光を送り、今まで以上にその能力を高め、彼らの判断力や真実を見極める力をより強くしていきます。

またグレート・ブッダたちにもお願いして、彼らが再び理性を失い、自己中心的な行動を行わないように見守ってもらうことにしました。

私達と大地のマスターも彼らの中にワannesの光を見だし、彼らが再び宇宙のために活動できるように祈ります。

○てんびん座のマスター達の帰還

てんびん座のマスター達をブラック・ホールから救いだした私達は、カマリ星に戻りました。

カマリ星では、私たちの事を心配していた女王が、多くのマスターたちを引き連れて戻ってきた私たちの姿を見て神殿から走りだしてきます。

喜びの涙を浮かべ、王様のもとに駆け寄り、王様と抱き合って喜んでいきます。

助け出されたマスターたちも、その王様と女王様の姿をみて、涙ぐんでいます。

彼らも暗黒の中で、恐怖と絶望にとらわれ、自分たちがここに再び戻って来れるとは想像もしていなかったようです。

マスターたちも、このカマリ星の神殿に戻り、ようやく自分達がてんびん座に戻れたことを実感したのか、多くのマスターたちが、大地に崩れ落ちるようにして泣いています。

それぞれの星のマスター同士で抱き合って泣いているマスター達もいます。

王様が、助け出されたマスターたちに声をかけます。

「皆さんが、ここに戻ってくる日を、私は長い間待ち望んでいました。

1日たりとも、皆さんの事を忘れた日はありませんでした。

たとえみなさんが理性を失い、自分たちの役目を見失ったとしても、皆さんは私たちの大切な仲間であり家族です。

私も、そして女王も皆さんとともに、再びこのてんびん座で仕事をすることを望んでいます。

さあ、立ち上がり自分たちの星に戻りましょう。」

王様と女王は、私たちの前に跪き、私たちに深く頭を下げます。

マスター達もその後ろに集まって、ともに頭を下げています。

私達は、王様と女王様を抱き起し、「あなた方が、仲間たちを思う気持ちが、私たちを呼び寄せたのですから、これからは一緒に仕事をしましょう。」と語りかけます。

てんびん座の再生はこれからが本番です。

○てんびん座の星々の再生

私たちはまず、この神殿があるてんびん座の中心であるカマリ星から始めることにしました。

カマリ星の神殿の横に大きなマザー・クリスタルを作ります。

この星の地表のエネルギーを高めていくためです。

そして、カマリ星のクリスタル・ドームに入ると、そこにあるマザー・クリスタルと地表のクリスタルを、ユニバーサル・パレスの光とつなぎます。

とても強い光が、パレスとカマリ星をつなぎ光の柱ができてきます。

さて次は、てんびん座の星々を一つずつ回ることになります。

私たちは、助けたメンバー達をシェンロンやケンタウルスにのせ、てんびん座の星々を再生するために、星をめぐることにしました。

私たちがブラック・ホールに入る前から、てんびん座にはユニバーサル・パレスから、浄化の光を送っていたので、大分エネルギーがきれいになっています。

私達は最初に、カマリ星の左下にあるハクラビ星へと向かいます。

ブラック・ホールの中に閉じ込められていたグループの中では、最も人数が多かった星です。

星の地表は荒れ果て、荒廃しており、人も他の生物も見当たりません。

ハクラビ星のマスターは大きくため息をついて、

「私たちが、道を誤ったために、自分たちの星をこんなに荒廃させてしまった。

昔は多くの仲間たちと動物たちがいて、花も美しく咲き誇っていた星だったのに・・・

私たちの家族や仲間たちの姿もない・・・

今は、見るすべもないくらいに荒れ果ててしまった・・・」

ハクラビ星のマスター達は、大地に膝き涙を流しています。

私達は、おそらく他の星も同じような状況であると思われるので、事前に魔法使いやマスター達に各星に向かってもらい、浄化と再生のエネルギーで星をきれいにしてもらいます。

私達は、ハクラビ星の地表にマザー・クリスタルを設置すると、地下のクリスタル・ドームに入りました。

地下のクリスタル・ドームを守る女神も元気がなく、弱っています。

私たちは、クリスタル・ドームの女神とマザー・クリスタルに光を与えると、クリスタル・パレスの光をハクラビ星へとつないでいきます。

ハクラビ星の再生が終わると、次にてんびん座のゲヌビ星に向かいます。

ゲヌビ星もほとんどハクラビ星と同じような状況です。

地表は荒れ果て、誰も住んでいる様子がありません。

星も冷たく活気がありません。今先ほどまで、闇に包まれていた様子がわかります。

私たちはハクラビ星と同じように、星の地表にマザー・クリスタルを作り、地下のクリスタル・ドームとともに、ユニバーサル・パレスの光とつなげます。

星が輝き始め、星に生命が満ち溢れてきます。

○てんびん座のフェアリーの星

私たちは、ハクラビ星とゲヌビ星の間にある星に入るととても驚きました。

星の上で大きな争いがあったのでしょうか、森の木も枯れはて、動物たちの姿もなく、悲惨なくらい傷んでいるのです。

おそらくここは、フェアリー達やホビット達が住む自然豊かな星であったような気がします。

この星の花々も、そして美しい森も川も、見るも無残に踏み荒らされているのです。

私は、急いでクリスタル・ドームに入り、女神と会話をします。

「この星は、フェアリーやホビット、そして精霊たちが住む自然豊かな星でした。

彼らは、この星とともにあるがままに生きて楽しんでいました。

この星は静かな、木漏れ日のような光に満ち溢れた星でした。

ところが、今までとても協力的だったハクラビ星とゲヌビ星の人たちが、突然私たちの星の上で争いを起こしました。

今まで、あれほど優しく穏やかだった人たちが、まるで人が変わったように猛々しく振る舞い、花や植物を踏み荒らしていったのです。

精霊やフェアリー達は、恐ろしさのあまりこのクリスタル・ドームから他の次元へ逃げていきました。

ホビット達も地下の世界で隠れています。

彼らの争いは、ますます激しくなり、星の生命も大きなダメージを受けてしまいました。

そしてある時、この星を真っ暗な闇が襲ったのです。

そして、多くの人たちが闇の中で命を失い消えていきました。

その闇は、この星だけでなくてんびん座全体を飲み込み、この星々争いに終止符を打ちました。

それから、長い間、私たちの星も闇に閉ざされていたのです。

クリスタル・ドームにも光が届かず、私の生命も弱り果て、もうこの星も終わりかな、と思っていました。」

クリスタル・ドームの女神が、目に涙を浮かべて私達を見つめます。

「私たちは、星の生命と一つです。

私たちの生命が消えていくと、この星の生命も消え、この星に住んでいる仲間たちの生命も消えていきます。

そのような思いの中で、私たちは一縷の望みを求めて生きていたのです。

それが、突然、空が明るくなり太陽のような光が差し込み始めました。

私たちは生きている・・私たちは生きていける・・とその時に思ったのです。

星を覆っていた闇が、星から遠ざかるたびに、私たちの心は軽くなり、新たな光に満たされました。

そして、あなた方がこの星に、生命の灯りをもってやってきてくれたのです。」

私たちは、クリスタル・ドームの女神にかける言葉もなく彼女を見つめています。

でもこれから、星の再生が始まることを女神は気づいたようです。

女神は涙をふき、きりっとした表情で、私に向かいます。

私は、クリスタル・ドームにあるマザー・クリスタルに、クリスタルの炎の種を入れ、クリスタルの活性を行います。

またメンバーにお願いして、地表にも大きなクリスタルを作ってもらいました。

この星には、マスターAから預かった星の再生のための光を使用します。

青い光が、星をスキャンするように、上から下へとゆっくりと動いていきます。

青い光は、エネルギーの浄化の光です。

戦争や自然破壊によって、その星に残された破壊的なエネルギーや有毒なガスや物質を探し出して無害なものに変えていく働きをします。

青い光の後に黄色い光を送ります。

黄色い光は、浄化されずに残ったエネルギーや物質を中和させます。

そのあとは、赤い光です。

赤い光は、星の生命力を高め、自然治癒力を発揮させて星の生命力を高めていきます。

私たちは、この星の上空に待機している、ユニバーサル・パレスの光とこの星をつないでいきます。

そして、マスターや魔法使いたちの力を借りて、この星の次元上昇に入ります。

星が少しずつ輝き始め次元上昇を始めます。

クリスタル・ドームのマザー・クリスタルの輝きも一段と強くなり、女神も喜びで体が震えているようです。

私たちは、この星の次元を高め元の位置に戻すと、星に自然環境を豊真野にするために、巨人族のスティックス達とゴッデス・エオリアに手伝ってもらいます。

スティックス達の巨人族は、この星に海や河川を作り、自然豊かな地形を生み出すことができます。

またエオリアは、海や河川を作り出し水の生態系を整えることで、植物たちが育つ環境を整える頃ができる女神です。

女神は、地表に出てくると、とてもうれしそうに、星の姿がどんどん移り変わっていく様子を見えています。

私は、女神に声をかけます。

「この星にフェアリーやホビット達を、呼び戻しませんか。きっと彼らは喜んで戻ってきますよ。」

女神も、大きくうなずくと瞳をキラキラと輝かせながら祈り始めます。

私は、このてんびん座を守護するおとめ座のマスターである女神アストレイヤーを呼び出します。

アストレイヤーは、かつてこの地球が「黄金時代」と呼ばれる光の時代から、地球で人類を見守ってきた女神の一人です。

その時代は、人も神も天使も同じ世界で仲良く暮らしていたといわれますが、時が下って、地球人たちが墮落した時、多くの神々や天使たちが地球を去った後も、最後まで地球人を良い方向に導こうと努力していた女神です。

このてんびん座のてんびんは彼女の持ち物と言われ、人の心の良心と罪悪を秤にかけるためのものであるといわれています。

そして、てんびん座が、つかさどる「時と空間を生み出すための光」は、このおとめ座のマスターであるアストレイヤーたちによって生み出されているのです。

おとめ座はとても神聖な星で、その中心となっているスピカ星には、多くの白鳥とともにフェアリーや精霊たちがたくさん住んでいます。

このてんびん座からほかの星にフェアリー達が逃げて行ったとするならば、まずこのおとめ座のスピカ星に隠れているはずですよ。

アストレイヤー達とは、スピカ星に乱暴者のマスターが入り込み、星を荒らしまわっていた事件を解決してあげたことがあるので、私達とも顔見知りですよ。

アストレイヤーは、自分たちにとっても、大切な役割を持つてんびん座が闇に飲み込まれ、その働きが止まってしまったことを大変気にしていたようです。

「私たちは、てんびん座のマスター達が理性を失い荒れ狂ってしまったことをとても深く悲しんでいました。私達も、このてんびん座のキングとクイーン、そして上の次元にいるマスター達を通して、このてんびん座を守るために、マスターたちに癒しの光を送っていましたが、それもかなわずてんびん座は、闇の中に閉じ込められてしまいました。

私たちは、あなた方がきっとこの星に来てくれるだろうと願っていました。

そして私たちの星を助けてくれたように、この星々も再生してくると信じていました。

その日が、ついに来たことを私たちはうれしく思います。

この星から逃げてきたフェアリーやホビット、そして多くの精霊たちも、この日が来ることをずっと祈り続けていたのです。」

アストレイヤーは後ろを振り返り、両手を大きく広げます。

そこに大きな光の通路が生まれたかと思うと、そこからたくさんのフェアリーやホビット達が、飛び出してきました。

中には、星の女神の懐に飛び込んで泣き始めるフェアリーもいます。

フェアリー達、ホビット達、そして白鳥や精霊たちが、女神の周りを取り囲み嬉しそうに涙を流しています。

クリスタル・ドームのマザー・クリスタルからもたくさんのフェアリー達が出てきました。

星の生命ともいえるマザー・クリスタルの中には、白鳥座のデネブ星とつながっている星もあります。

デネブ星は、フェアリー達の女王が住んでいる星で、この星から多くの星へ、フェアリーや精霊たちが、マザー・クリスタルを通して送られていくのです。

この星のマザー・クリスタルも白鳥座のデネブ星とつながっているらしく、動物、植物たちのお世話をするフェアリー達がたくさん生まれてきています。

フェアリー達がたくさん戻ってくるにつれて、星の自然も生き生きとして輝いていきます。

私たちは、その様子を見定めると安心して次の星へ向かうことにします。

○てんびん座を襲った存在達

私たちは、フェアリー達の星を後にして、もう一つの星へと入ります。

しかしこの星も荒れ果て、生命たちがいる様子がないので、私たちはクリスタル・ドームに直接入ります。

クリスタル・ドームも陰りがあり、女神も力なくうずくまっています。

女神は、私たちに語りかけてきます。

「この星は、てんびん座の中で培われた時と空間を生み出すエネルギーを定められた場所に送り出すための機能を

持っていた星です。

天秤座の四角のエネルギーフィールドに蓄えられた光が、フェアリー達の星によって、相手の星のために適正なエネルギーに調整され、この星に送られます。

そして私たちが、そのエネルギーを相手の星や必要な空間に照射していく働きを持っていました。

私たちの中心的なメンバー達は、物質的な形を持たないスピリチュアルな光そのものです。

しかしながら、この星が心を操られたてんびん座の人たちによって踏み荒らされると、この星の次元も降下してしまい、光のメンバー達との間に次元の格差ができてしまいました。

そのため、メンバー達はこの星に入ることができなくなり、大切なエネルギーを他の星々に送る仕事ができなくなってしまったのです。」

私は、彼女が「心を操られたてんびん座の人達」といった言葉にハッとしました。

私は女神に尋ねます。

「てんびん座の人々が心を操られたということは、だれかがてんびん座にやってきて、彼らの心をコントロールしたのですか？」

女神は、私の目を見てイメージを送ってきます。

そこには、ほかの星座から来た爬虫類のような顔をした存在が、てんびん座に降り立ち、てんびん座の人々に乗り移って暴れているような様子が映し出されます。

私は、このてんびん座で起こったことを理解しました。

それはヘラクレス座やケンタウルス座などの星で起こったこととよく似ています。

叡智ある存在達の自己中心的な心、傲慢な心、他人を支配したいと思う心などに付け込んでくる存在達の仕業のようです。

私は彼女に尋ねました。

「今でも、彼らは星に残っているのですか？」

彼女は私に答えます。

「今はもういないみたいです。この星が暗闇に包まれて、多くの生命たちが息絶えるとともに、この星座を出て行ったようです。」

私は、そのことを確認した後に、この星に光を呼び込み星の次元上昇に入ります

クリスタル・ドームの中にあるクリスタルを活性化した後に、この星の地表に、新たなマザー・クリスタルを設置すると、私たちのユニバーサル・パレスを呼び、星に光をあたえ次元上昇を行っていきます。

○てんびん座の創造主と地球の多次元

私たちは、続けててんびん座全体の次元上昇に入ります。

私たちのマスターや騎士団、魔法使いがそれぞれの星に分かれ、各星のマザー・クリスタルをパワーアップさせていきます。

そして天の川銀河を含むこの宇宙を統括する偉大な創造主やマスター達の名前を呼び、てんびん座全体に、星座の

次元上昇のための神聖幾何学を描いてもらい、光を送ってもらいます。
ユニバーサル・パレスもてんびん座を見下ろす位置から、てんびん座全体に大きな光を起こっています。
それは、この宇宙を生み出してくれている創造主やマスター達の光です。

てんびん座の星たちが同じように輝き始めました。
それぞれの星が、他の星々を求めあうように、星の光をつなぎ、星と星の間を強く結びつけていきます。
星々の意識が、一つにつながり、お互いを癒し、お互いを愛し、お互いを高めあっています。
やがて星々が、一つになって大きく動き始めます。

ユニバーサル・パレスから放たれた光と創造主たちの導きの光によって、てんびん座全体がさらに高い次元へと上がっていきます。
星の輝きが、さらに高まり純粋な光と変わっていきます。
すると、てんびん座の中心に新しい次元の世界が現れてきました。
おそらく、このてんびん座を統括する創造主の次元ではないかと思われます。
この創造主の次元とてんびん座の各星々を強くつなげていきます。

新たに生まれた次元の光の中から、てんびん座の創造主が現れます。
彼はとてもうれしそうに私達を見つめ語ります。
「私たちは、長い間、あなた方が来ることを待っていました。
あなた方が、おとめ座やしし座、おとめ座、そしてケンタウルス座を助けてくださった様子を見て、きっと私たちのもとにも来てくださることを待ち望んでいました。

そして、その日が、やっと来ました。
てんびん座にとって、この日は記念すべき再出発の日です。
私達は一度、自らの過ちにより、てんびん座の働きを失ってしまいました。
しかし、今日再び、私たちは、てんびん座を取り戻し、私達の仕事を再開することができます。
それは多くなる喜びであり奇跡です。」

創造主がそのように語ると、私たちの後ろで、てんびん座の多くのマスター達が涙を流しています。
お互い抱き合ったり、握手をしたりして喜んでいきます。

てんびん座のマスターは、続けて語ります。
「私たちの最初の仕事は、地球のパラレルワールドを生み出し、そして再統合を手伝うことです。
地球に新たな空間と時間の次元を生み出し、現在と異なる次元の地球が生まれ出ることを可能とします。
地球を守護するマスター達は、このてんびん座の復活を待ち望んでいました。
そしてこの宇宙の偉大なるマスター達も、地球がしっかりと多次元世界へ移り変わり、さらに統合されることで、その影響が他の星々にまで及ぶことを理解しています。

私たちの送るエネルギーによって、地球は安全に、そして確実にいくつもの次元に分かれ、そして再統合を行うことができます。
もし皆さんが、このてんびん座の再生を行っていなければ、地球はとても不安定な中で多次元に分かれていかなければならなかったことでしょう。
そしてそれはとても大きな危険性をはらんでいます。

私達は、これから必要なときに必要なだけ、地球が多次元の世界に分かれる時も、また地球が再統合される時も光を送ることにしましょう。」

私達は、てんびん座の創造主の喜びの声に、私達までうれしくなりました。

そしてこの天の川銀河の星座達が、様々な役割を担い活躍していることに驚くのです。

てんびん座から送られてくる、時と空間を作り出す光は、その背後にあるおとめ座や牛飼い座、そしてしし座などによって、偉大なる宇宙の創造主から、この天の川銀河にもたらされるものです。

そしてその光が、てんびん座により適切な光に調整され、天の川銀河の必要な場所に送られていく事となります。

地球は、これからいくつもの次元に分かれますが、新たな次元が生れるために、この天秤座から送られてくる光が必要となります。

私達は、このてんびん座にエネルギーを供給する星々、特にアルクツールス等の星から、エネルギーを受け取る事となります。

これで地球が多次元に移り変わっていく為の準備が大きく進むこととなりました。

私達は、地球人のスピリチュアルな遺伝子を活性化するためのゴッデス・レイとゴッデス・ダナの光。

地球と人類をライト・ボディに変容していく為の大犬座の光

地球が多次元世界へと移り変わっていく為の時間と空間を提供するてんびん座の働き

そして、この宇宙を一つに統合していく為の神殿、ユニバーサル・パレス

私達が今回の旅で得たものは、これからこの地球と人類を大きく成長させていく為の重要な物ばかりです